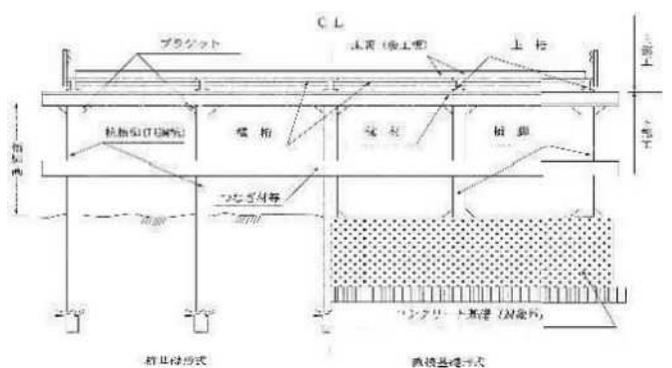


改正理由	一部改正	改正 現行																																																									
現 行		改 正																																																									
備 考		備 考																																																									
<p>9. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 山留材賃料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">施工区分</th> <th style="width: 10%;">W8251910</th> <th style="width: 10%;">t</th> <th colspan="5">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <th></th> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> <th>J 6</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">各 種</td> <td>火打ブロックの有無</td> <td>供用日数 (日)</td> <td>継続工事の有無</td> <td>総供用日数 (日)</td> <td>主部材修理費及び損耗費の計上</td> <td>鋼製山留材の整備費(山留主部材)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>①有 ②無</td> <td>(実数入力)</td> <td>①無 ②有</td> <td>(実数入力)</td> <td>①有 ②無</td> <td>(円) (実数入力)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 7</td> <td>J 8</td> <td>J 9</td> <td>J 10</td> <td>J 11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>副部材(A)の修理費及び損耗費の計上</td> <td>鋼製山留材部品の整備費(副部材(A))</td> <td>副部材(B)の修理費及び損耗費の計上</td> <td>鋼製山留材部品の不足分弁償金(新品)(副部材(B))</td> <td>山留材の1現場での使用回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>①有 ②無</td> <td>(円) (実数入力)</td> <td>①有 ②無</td> <td>(円) (実数入力)</td> <td>(回) (実数入力)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本コードは、副部材(A)(B)を含む。 2. 施工数量は、主部材の質量とする。 3. 継続工事となる場合は、J 2条件に当該工事の供用日数、J 4条件に総供用日数を入力する。 4. 継続工事以外(J 3条件で①を選択)は、J 2条件に供用日数を入力し、J 4条件は入力する必要はない。 5. J 2条件の供用日数(継続工事の場合はJ 4条件の総供用日数)は、賃料計上限月額(1現場当り修理費及び損耗費を含む)である不足分弁償金にかかわる市中価格(新品)の80%を超えないように調整のうえ入力すること。 また、本コードの主部材については、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。 6. 副部材(A)の賃料については、賃料の減額補正のための比較検討をした上で、「6-2 山留主部材等の副部材について」で得られたY(副部材の賃料(円/t))に供用日数を乗じた値を副部材(A)賃料(Y-0029001)〔円/t〕に単価登録すること。 なお、賃料計上限月額(1現場当り修理費及び損耗費を含む)である基礎価格の80%を超えないように調整のうえ単価登録すること。 7. J 5条件で②を選択した場合は、J 6条件は入力する必要はない。 8. J 7条件で②を選択した場合は、J 8条件は入力する必要はない。 9. J 9条件で②を選択した場合は、J 10条件は入力する必要はない。 10. 修理費及び損耗費を計上しない場合は、J 11条件は入力する必要はない。 11. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 11条件に「1」を入力すること。</p>		施工区分	W8251910	t	入 力 条 件						J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6		各 種	火打ブロックの有無	供用日数 (日)	継続工事の有無	総供用日数 (日)	主部材修理費及び損耗費の計上	鋼製山留材の整備費(山留主部材)		①有 ②無	(実数入力)	①無 ②有	(実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)			J 7	J 8	J 9	J 10	J 11				副部材(A)の修理費及び損耗費の計上	鋼製山留材部品の整備費(副部材(A))	副部材(B)の修理費及び損耗費の計上	鋼製山留材部品の不足分弁償金(新品)(副部材(B))	山留材の1現場での使用回数				①有 ②無	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	(回) (実数入力)			<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p>		<p>記載の修正</p>
施工区分	W8251910	t	入 力 条 件																																																								
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6																																																					
各 種	火打ブロックの有無	供用日数 (日)	継続工事の有無	総供用日数 (日)	主部材修理費及び損耗費の計上	鋼製山留材の整備費(山留主部材)																																																					
	①有 ②無	(実数入力)	①無 ②有	(実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)																																																					
	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11																																																						
	副部材(A)の修理費及び損耗費の計上	鋼製山留材部品の整備費(副部材(A))	副部材(B)の修理費及び損耗費の計上	鋼製山留材部品の不足分弁償金(新品)(副部材(B))	山留材の1現場での使用回数																																																						
	①有 ②無	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	(回) (実数入力)																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行																																																					
現 行		改 正																																																					
備 考		備 考																																																					
<p>(2) 覆工板賃料</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB251920</td> <td>施工単位</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> <td>J 7</td> </tr> <tr> <td>仮設材区分 (表9.1)</td> <td>供用月(日)数 (月又は日) (実数入力)</td> <td>継続工事の有無 ①無 ②有</td> <td>総供用月(日)数 (月又は日) (実数入力)</td> <td>修理費及び損耗費の計上 ①有 ②無</td> <td>仮設材(覆工板、鋼製山留材)の整備費 (円) (実数入力)</td> <td>1現場での使用回数(回) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で①～⑤を選択した場合、J 2条件は供用月数、J 4条件は総供用月数を入力する。 また、J 1条件で⑥を選択した場合、J 2条件は供用日数、J 4条件は総供用日数を入力する。 2. 継続工事となる場合は、J 2条件に当該工事の供用月(日)数を入力し、J 4条件で総供用月(日)数を入力する。 3. 継続工事以外(J 3条件で①を選択)は、J 2条件に供用月(日)数を入力し、J 4条件は入力する必要はない。 4. J 2条件の供用月(日)数(継続工事の場合はJ 4条件の総供用月(日)数)は、賃料計上限度額(一現場当たり修理費及び損耗費を含む)である不足分償金にかかわる市中価格(新品)の80%を超えないように調整のうえ入力すること。 また、本コードは、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。 5. J 5条件で②を選択した場合は、J 6、J 7条件は入力する必要はない。 6. J 6条件は、J 1条件で選択した仮設材区分の種類を整備費を入力すること。 7. 使用回数による修理費及び損耗費の補正をしない場合は、J 7条件に「1」を入力すること。</p> <p>表9.1 仮設材区分</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>覆工板(鋼製補強型)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>覆工板(鋼製滑り止め補強型)</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>覆工板(コンクリート製従来型)</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>覆工板(コンクリート製補強型2㎡)</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>覆工板(コンクリート製補強型3㎡)</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>覆工板受桁及び覆工板受桁桁受(覆工板設置面積700㎡以下)</td> <td>⑥</td> </tr> </table> <p>(3) タイロッド材料費</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB251980</td> <td>施工単位</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">スクラップ区分</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">①スクラップ控除有 ②スクラップ控除無</td> </tr> </table> <p>(注) 1. タイロッド単価(Y=0132000)【円/t】を単価登録すること。 2. J 1条件で①を選択した場合は、スクラップ単価(Y=6400000)【円/t】を単価登録すること。なお、この場合の単価は、正の値で入力する。 3. スクラップの管理費区分は「9」を設定している。</p> <p>II-5-⑥-10</p>		施工歩掛コード	WB251920	施工単位	㎡	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	仮設材区分 (表9.1)	供用月(日)数 (月又は日) (実数入力)	継続工事の有無 ①無 ②有	総供用月(日)数 (月又は日) (実数入力)	修理費及び損耗費の計上 ①有 ②無	仮設材(覆工板、鋼製山留材)の整備費 (円) (実数入力)	1現場での使用回数(回) (実数入力)	種 類	入力番号	覆工板(鋼製補強型)	①	覆工板(鋼製滑り止め補強型)	②	覆工板(コンクリート製従来型)	③	覆工板(コンクリート製補強型2㎡)	④	覆工板(コンクリート製補強型3㎡)	⑤	覆工板受桁及び覆工板受桁桁受(覆工板設置面積700㎡以下)	⑥	施工歩掛コード	WB251980	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	スクラップ区分			①スクラップ控除有 ②スクラップ控除無		<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p> <p>(注) 1. J 1条件で①～⑥を選択した場合、J 2条件は供用月数、J 4条件は総供用月数を入力する。 また、J 1条件で⑥を選択した場合、J 2条件は供用日数、J 4条件は総供用日数を入力する。なお、供用日数または総供用日数が1080日(36ヶ月)を超える場合は別途考慮するものとする。</p> <p>記載の修正</p>	
施工歩掛コード	WB251920	施工単位	㎡																																																				
施工区分	入 力 条 件																																																						
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7																																																
	仮設材区分 (表9.1)	供用月(日)数 (月又は日) (実数入力)	継続工事の有無 ①無 ②有	総供用月(日)数 (月又は日) (実数入力)	修理費及び損耗費の計上 ①有 ②無	仮設材(覆工板、鋼製山留材)の整備費 (円) (実数入力)	1現場での使用回数(回) (実数入力)																																																
種 類	入力番号																																																						
覆工板(鋼製補強型)	①																																																						
覆工板(鋼製滑り止め補強型)	②																																																						
覆工板(コンクリート製従来型)	③																																																						
覆工板(コンクリート製補強型2㎡)	④																																																						
覆工板(コンクリート製補強型3㎡)	⑤																																																						
覆工板受桁及び覆工板受桁桁受(覆工板設置面積700㎡以下)	⑥																																																						
施工歩掛コード	WB251980	施工単位	t																																																				
施工区分	入 力 条 件																																																						
各 種	J 1	スクラップ区分																																																					
		①スクラップ控除有 ②スクラップ控除無																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																				

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																		
	現 行	改 正																																																			
	<p>⑩ 土のう工</p> <p>⑩-1 土のう工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、簡易な仮締切工に適用するものとし、仕拵、積立、撤去の各作業よりなるものとする。</p> <p>2. 施工歩掛 2-1 土のう仕拵・積立・撤去歩掛 土のう仕拵・積立・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表2.1 土のう仕拵・積立・撤去歩掛 (100袋当り)</caption> <thead> <tr> <th>種別/工種</th> <th>材 料</th> <th>仕 拵</th> <th>積 立</th> <th>撤 去</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土のう</td> <td>化学セメント土のう</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 土のう積材料使用量 材料の使用量については、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表2.2 土のう積材料使用量</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">袋数/㎡当り</th> <th colspan="2">詰土量・質量/袋</th> </tr> <tr> <th>小口並べ</th> <th>側面並べ</th> <th>㎡/袋</th> <th>kg/袋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62×48cm</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>0.02</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>土のう袋数 = 1㎡当り袋数 × 直高 × 延長</p> <p>(注) 詰土量は地山土量とする。</p>	種別/工種	材 料	仕 拵	積 立	撤 去	合 計	土のう	化学セメント土のう	2.0	1.0	1.2	4.2	規 格	袋数/㎡当り		詰土量・質量/袋		小口並べ	側面並べ	㎡/袋	kg/袋	62×48cm	17	14	0.02	40	<p>現行どおり</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、簡易な仮締切工に適用するものとし、仕拵・積立・撤去の各作業からなるものとする。</p> <p>2. 施工歩掛 2-1 土のう仕拵・積立・撤去歩掛 土のう仕拵・積立・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表2.1 土のう仕拵・積立・撤去歩掛 (人/100袋当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>仕 拵</th> <th>積 立</th> <th>撤 去</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 土のう積材料使用数量 材料は化学繊維土のうとし、使用数量については、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表2.2 土のう積材料使用数量</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">袋数/㎡当り</th> <th colspan="2">詰土量・質量/袋</th> </tr> <tr> <th>小口並べ</th> <th>側面並べ</th> <th>㎡/袋</th> <th>kg/袋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62×48cm</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>0.02</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 土のう袋数 = 1㎡当り袋数 × 直高 (m) × 延長 (m)</p> <p>(注) 詰土量は地山土量とする。</p> <p>図2-1 施工図</p>	名 称	仕 拵	積 立	撤 去	合 計	普通作業員	2.0	1.0	1.2	4.2	規 格	袋数/㎡当り		詰土量・質量/袋		小口並べ	側面並べ	㎡/袋	kg/袋	62×48cm	17	14	0.02	40	記載の変更
種別/工種	材 料	仕 拵	積 立	撤 去	合 計																																																
土のう	化学セメント土のう	2.0	1.0	1.2	4.2																																																
規 格	袋数/㎡当り		詰土量・質量/袋																																																		
	小口並べ	側面並べ	㎡/袋	kg/袋																																																	
62×48cm	17	14	0.02	40																																																	
名 称	仕 拵	積 立	撤 去	合 計																																																	
普通作業員	2.0	1.0	1.2	4.2																																																	
規 格	袋数/㎡当り		詰土量・質量/袋																																																		
	小口並べ	側面並べ	㎡/袋	kg/袋																																																	
62×48cm	17	14	0.02	40																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																		

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																							
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																																							
	<p>3. 単 価 表</p> <p>(1) 土のう 100袋当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td>WB252610</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>2</td> <td>100袋×0.02m³/袋</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.1</td> </tr> <tr> <td>土 の う</td> <td>62×48cm</td> <td>袋</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 土のう積工 10 m²当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td>WB252620</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>土 の う</td> <td>62×48cm</td> <td>袋</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.1,表2.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 土のう工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252610</td> <td>施工単位</td> <td>袋</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">作業内容 ①仕捨・積立・撤去 ②仕捨・積立 ③撤去</td> </tr> </table> <p>(注) J 1条件で①、②を選択した場合は、購入土単価 (Y-1613000) [円/m³] を単価登録すること。 なお、流用土の場合は0 [円/m³] で単価登録する。</p> <p>(2) 土のう積工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252620</td> <td>施工単位</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>作業区分 ①小口並べ ②側面並べ</td> <td colspan="2">作業内容 ①仕捨・積立・撤去 ②仕捨・積立 ③撤去</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 2条件で①、②を選択した場合は、購入土単価 (Y-1613000) [円/m³] を単価登録すること。 なお、流用土の場合は0 [円/m³] で単価登録する。 2. 施工数量は、直高×延長の面積を入力する。</p>			施工歩掛コード		WB252610	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 砂		m ³	2	100袋×0.02m ³ /袋	普 通 作 業 員		人		表2.1	土 の う	62×48cm	袋	100		諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード		WB252620	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 砂		m ³		表2.2	土 の う	62×48cm	袋		"	普 通 作 業 員		人		表2.1,表2.2	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード	WB252610	施工単位	袋	施工区分	入力条件			各 種	J 1			作業内容 ①仕捨・積立・撤去 ②仕捨・積立 ③撤去			施工歩掛コード	WB252620	施工単位	m ²	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		作業区分 ①小口並べ ②側面並べ	作業内容 ①仕捨・積立・撤去 ②仕捨・積立 ③撤去		<p>現行どおり</p> <p>(2) 土のう積工 10 m²当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td>WB252620</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>土 の う</td> <td>62×48cm</td> <td>袋</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.1、表2.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>			施工歩掛コード		WB252620	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 砂		m ³		表2.2	土 の う	62×48cm	袋		"	普 通 作 業 員		人		表2.1、 表2.2	諸 雑 費		式	1		計					<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
		施工歩掛コード		WB252610																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																						
土 砂		m ³	2	100袋×0.02m ³ /袋																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人		表2.1																																																																																																																																						
土 の う	62×48cm	袋	100																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																										
		施工歩掛コード		WB252620																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																						
土 砂		m ³		表2.2																																																																																																																																						
土 の う	62×48cm	袋		"																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人		表2.1,表2.2																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																										
施工歩掛コード	WB252610	施工単位	袋																																																																																																																																							
施工区分	入力条件																																																																																																																																									
各 種	J 1																																																																																																																																									
	作業内容 ①仕捨・積立・撤去 ②仕捨・積立 ③撤去																																																																																																																																									
施工歩掛コード	WB252620	施工単位	m ²																																																																																																																																							
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																									
各 種	J 1	J 2																																																																																																																																								
	作業区分 ①小口並べ ②側面並べ	作業内容 ①仕捨・積立・撤去 ②仕捨・積立 ③撤去																																																																																																																																								
		施工歩掛コード		WB252620																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																						
土 砂		m ³		表2.2																																																																																																																																						
土 の う	62×48cm	袋		"																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人		表2.1、 表2.2																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																																																																																																							

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																				
	<p>現 行</p> <p>参考図（概念図） 橋脚、杭橋脚等の区分は、次図による。</p>  <p>図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接基礎形式</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○〇t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭基礎形式</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ○〇t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件により上表により難い場合は、現場条件に適合した機種とすることが出来る。 2. ラフテレンクレーンは賃料、クローラクレーンは損料とする。 3. 杭橋脚打込・引抜、導杭打込・引抜については、表4. 8より選定する。 4. ラフテレンクレーンで、45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型（第1次基準値）とする。</p> <p>II-5-①-2</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○〇t吊	台	1		杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ○〇t吊	"	1		<p>改 正</p> <p>現行どおり</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接基礎形式</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準 値2014年規制) ○〇t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭基礎形式</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準 値2014年規制) ○〇t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件により上表により難い場合は、現場条件に適合した機種とすることが出来る。 2. ラフテレンクレーンは賃料、クローラクレーンは損料とする。 3. 杭橋脚打込・引抜、導杭打込・引抜については、表4. 8より選定する。 4. ラフテレンクレーンで45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型（第1次基準値）とするし、35t吊を選定した場合は、排出ガス対策型（2011年規制）とする。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準 値 2014年規制) ○〇t吊	台	1		杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準 値 2014年規制) ○〇t吊	"	1		<p>備 考</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																		
直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○〇t吊	台	1																																			
杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ○〇t吊	"	1																																			
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																		
直接基礎形式	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準 値 2014年規制) ○〇t吊	台	1																																			
杭基礎形式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準 値 2014年規制) ○〇t吊	"	1																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 1/8																																				

改正理由	一部改正	改正 現行																																																									
	現 行	改 正	備 考																																																								
	<p>4-2-2 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式） 4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き工 (1) 機種選定 (1)-1 機種選定 H形鋼の打込みに使用する電動式パイプロハンマの機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種選定(打込み)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>パイプロハンマ施工</th> <th>ウォータージェット併用施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大N値</td> <td>$N_{max} < 50$</td> <td>$50 \leq N_{max} \leq 80$</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>20m以下</td> <td>60kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td>90kW</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>—</td> <td>14.7MPa 325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用施工における() 書きは、$N_{max} < 50$の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が50以上のものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 $\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}$ 3. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。 4. 本歩掛の適用範囲は、表4.6のとおりとするが、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 打込長</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打込長 (m)</th> <th>H形鋼形式</th> <th>H200・250</th> <th>H300</th> <th>H350・400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>パイプロハンマ施工</td> <td>13以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td>16以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>H形鋼の引抜きに使用する電動式パイプロハンマの機種・規格は、N値に関係なく次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 機種選定(引抜き)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>引抜き長</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼</td> <td>25m以下</td> <td>60kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 引抜き長は、地表面よりのH形鋼の引抜き長であり、H形鋼長とは異なる。</p> <p>(1)-2 付属機械 パイプロハンマの付属機器の機種は次表を標準とし、吊上げ能力については現場条件に適合した規格とすることが出来る。現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 付属機器の機種・規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th>パイプロハンマ規格</th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60kW</th> <th>90kW</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値))</td> <td></td> <td colspan="2">○○t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-5-①-5</p>		パイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工	最大N値	$N_{max} < 50$	$50 \leq N_{max} \leq 80$	打込長	20m以下	60kW	25m以下	90kW	杭打ち用ウォータージェット	—	14.7MPa 325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)	打込長 (m)	H形鋼形式	H200・250	H300	H350・400		パイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下		引抜き長	規格	H形鋼	25m以下	60kW	機種	パイプロハンマ規格	電動式パイプロハンマ			60kW	90kW	クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値))		○○t吊		<p>現行どおり</p>	<p>(1)-2 付属機械 パイプロハンマの付属機器の機種は次表を標準とし、吊上げ能力については現場条件に適合した規格とすることが出来る。現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 付属機器の機種・規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th>パイプロハンマ規格</th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th></th> <th>60kW</th> <th>90kW</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規前))</td> <td></td> <td colspan="2">○○t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>	機種	パイプロハンマ規格	電動式パイプロハンマ			60kW	90kW	クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規前))		○○t吊	
	パイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工																																																									
最大N値	$N_{max} < 50$	$50 \leq N_{max} \leq 80$																																																									
打込長	20m以下	60kW																																																									
	25m以下	90kW																																																									
杭打ち用ウォータージェット	—	14.7MPa 325ℓ/min×2台 (14.7MPa 325ℓ/min×1台)																																																									
打込長 (m)	H形鋼形式	H200・250	H300	H350・400																																																							
		パイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下																																																						
ウォータージェット併用施工		16以下	25以下	25以下																																																							
	引抜き長	規格																																																									
H形鋼	25m以下	60kW																																																									
機種	パイプロハンマ規格	電動式パイプロハンマ																																																									
		60kW	90kW																																																								
クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値))		○○t吊																																																									
機種	パイプロハンマ規格	電動式パイプロハンマ																																																									
		60kW	90kW																																																								
クローラークレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規前))		○○t吊																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 2/8																																																								

改正理由	一部改正	改正 — 現 行																																																																																																																																																																																																						
現	行	改	正																																																																																																																																																																																																					
<p>(4) 橋脚設置・撤去工（直接基礎形式）10t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB252840</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>掃 除 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>掃 除 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>掃 除 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>掃 除 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(5) バイプロハンマ施工によるH形鋼の打込み又は引抜き10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB252850・WB252880</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">(H形鋼打込, 又は引抜き長〇〇m)</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) N：日当り施工本数【本/日】</p> <p>(6) バイプロハンマとウォータージェット併用施工によるH形鋼の打込み10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB252850</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">(H形鋼打込長〇〇m)</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第4次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times$台数</td> <td>表4.5 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) N：日当り施工本数【本/日】</p>				施工歩掛コード	WB252840	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掃 除 工		人		表4.4	掃 除 工		人		〃	掃 除 工		人		〃	掃 除 工		人		〃	ラフテレーンクレーン	〇〇t吊	日		表3.1、表4.4 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計							施工歩掛コード	WB252850・WB252880	(H形鋼打込, 又は引抜き長〇〇m)					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普 通 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計							施工歩掛コード	WB252850	(H形鋼打込長〇〇m)					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	特 殊 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第4次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表4.5 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計					<p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p> <p>(6) バイプロハンマとウォータージェット併用施工によるH形鋼の打込み10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB252850</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">(H形鋼打込長〇〇m)</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第4次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times$台数</td> <td>表4.5 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) N：日当り施工本数【本/日】</p>				施工歩掛コード	WB252850	(H形鋼打込長〇〇m)					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	特 殊 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第4次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表4.5 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計					<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
		施工歩掛コード	WB252840																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																				
掃 除 工		人		表4.4																																																																																																																																																																																																				
掃 除 工		人		〃																																																																																																																																																																																																				
掃 除 工		人		〃																																																																																																																																																																																																				
掃 除 工		人		〃																																																																																																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン	〇〇t吊	日		表3.1、表4.4 機械損料																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																								
		施工歩掛コード	WB252850・WB252880																																																																																																																																																																																																					
(H形鋼打込, 又は引抜き長〇〇m)																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																																																																																																																				
と び 工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																				
バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																								
		施工歩掛コード	WB252850																																																																																																																																																																																																					
(H形鋼打込長〇〇m)																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																																																																																																																				
と び 工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																				
バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																																																																																																				
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第4次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表4.5 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																								
		施工歩掛コード	WB252850																																																																																																																																																																																																					
(H形鋼打込長〇〇m)																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																																																																																																																				
と び 工		人	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		人	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																				
バ イ プ ロ ハ ン マ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																																																																																																				
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第4次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表4.5 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 3/8																																																																																																																																																																																																					

改正理由	一部改正	改正 現 行																																	
現 行		改 正																																	
<p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊</td> <td>機-18</td> <td> 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t→ 106 80t→ 106 90t→ 121 100t→ 121 120t→ 121 200t→ 136 機械損料数量→ 1.31 </td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機</td> <td>電動式・普通型 60kW 90kW</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量→ 1.00 機 械 損 料 1→パイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→ 1.31 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)) ○○t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t→ 106 80t→ 106 90t→ 121 100t→ 121 120t→ 121 200t→ 136 機械損料数量→ 1.31 </td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td> 燃 料 消 費 量 → 118 機 械 損 料 数 量 → 1.31 </td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t→ 106 80t→ 106 90t→ 121 100t→ 121 120t→ 121 200t→ 136 機械損料数量→ 1.31	パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機 械 損 料 1→パイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→ 1.31 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)) ○○t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t→ 106 80t→ 106 90t→ 121 100t→ 121 120t→ 121 200t→ 136 機械損料数量→ 1.31	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃 料 消 費 量 → 118 機 械 損 料 数 量 → 1.31	<p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値2014年規制) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊</td> <td>機-18</td> <td> 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 747472 70t→ 106105 80t→ 106118 90t→ 121105 100t→ 121118 120t→ 121118 200t→ 136138 機械損料数量→ 1.311.32 </td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ杭打機</td> <td>電動式・普通型 60kW 90kW</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量→ 1.00 機 械 損 料 1→パイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→ 1.311.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規制)) ○○t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 747472 70t→ 106105 80t→ 106118 90t→ 121105 100t→ 121118 120t→ 121118 200t→ 136138 機械損料数量→ 1.311.32 </td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td> 燃 料 消 費 量 → 118136 機 械 損 料 数 量 → 1.311.32 </td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値2014年規制) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 7472 70t→ 106 105 80t→ 106 118 90t→ 121 105 100t→ 121 118 120t→ 121 118 200t→ 136 138 機械損料数量→ 1.31 1.32	パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機 械 損 料 1→パイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→ 1.31 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規制)) ○○t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 7472 70t→ 106 105 80t→ 106 118 90t→ 121 105 100t→ 121 118 120t→ 121 118 200t→ 136 138 機械損料数量→ 1.31 1.32	杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃 料 消 費 量 → 118 136 機 械 損 料 数 量 → 1.31 1.32
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t→ 106 80t→ 106 90t→ 121 100t→ 121 120t→ 121 200t→ 136 機械損料数量→ 1.31																																
パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機 械 損 料 1→パイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→ 1.31 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)) ○○t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 70t→ 106 80t→ 106 90t→ 121 100t→ 121 120t→ 121 200t→ 136 機械損料数量→ 1.31																																
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃 料 消 費 量 → 118 機 械 損 料 数 量 → 1.31																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値2014年規制) 40-45t吊 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 7472 70t→ 106 105 80t→ 106 118 90t→ 121 105 100t→ 121 118 120t→ 121 118 200t→ 136 138 機械損料数量→ 1.31 1.32																																
パイプロハンマ杭打機	電動式・普通型 60kW 90kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 機 械 損 料 1→パイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機械損料数量→ 1.31 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規制)) ○○t吊 燃料消費量 40-45t→ 64 50-55t→ 74 7472 70t→ 106 105 80t→ 106 118 90t→ 121 105 100t→ 121 118 120t→ 121 118 200t→ 136 138 機械損料数量→ 1.31 1.32																																
杭 打 ち 用 ウ ォ ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7 MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃 料 消 費 量 → 118 136 機 械 損 料 数 量 → 1.31 1.32																																
II-5-⑩-12		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 4/8																																

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行																																																																																																																				
現	行	改	正																																																																																																																			
<p>7. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 上部工架設・撤去工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 20%;">WB252810</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 5%;">t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td style="text-align: center;">J 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">各 種</td> <td style="text-align: center;">作業区分</td> <td style="text-align: center;">クレーン機種・規格</td> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン 賃料補正係数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①架設 ②撤去</td> <td style="text-align: center;">(表7.1)</td> <td style="text-align: center;">①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 部材の材料費（高力ボルトを含む）及び賃料は、別途計上すること。 2. 本コードの対象数量、架設・撤去すべき主桁、横桁の質量で、高力ボルト、覆工板、高欄の質量は含まない。 3. J 2条件で⑤～⑫を選択した場合、J 3条件は入力する必要はない。 4. ラフテレーンクレーン賃料補正（夜間補正）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 5. クレーンは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 クレーン機種・規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 40%;">入 力 番 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>25 t 吊</td><td>①</td></tr> <tr><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型</td><td>35 t 吊</td><td>②</td></tr> <tr><td></td><td>45 t 吊</td><td>③</td></tr> <tr><td>(第2次基準値)</td><td>50 t 吊</td><td>④</td></tr> <tr><td></td><td>40-45 t 吊</td><td>⑤</td></tr> <tr><td></td><td>50-55 t 吊</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>クローラクレーン</td><td>70 t 吊</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>排出ガス対策型</td><td>80 t 吊</td><td>⑧</td></tr> <tr><td>(第3次基準値)</td><td>90 t 吊</td><td>⑨</td></tr> <tr><td>油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型</td><td>100 t 吊</td><td>⑩</td></tr> <tr><td></td><td>120 t 吊</td><td>⑪</td></tr> <tr><td></td><td>200 t 吊</td><td>⑫</td></tr> </tbody> </table> <p>(注)ラフテレーンクレーンで45t吊を選定した場合は、第1次基準値とする。</p>		施工歩掛コード	WB252810	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分	クレーン機種・規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数	①架設 ②撤去	(表7.1)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	機 械 名	規 格	入 力 番 号	ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型	35 t 吊	②		45 t 吊	③	(第2次基準値)	50 t 吊	④		40-45 t 吊	⑤		50-55 t 吊	⑥	クローラクレーン	70 t 吊	⑦	排出ガス対策型	80 t 吊	⑧	(第3次基準値)	90 t 吊	⑨	油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型	100 t 吊	⑩		120 t 吊	⑪		200 t 吊	⑫	<p>7. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 上部工架設・撤去工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 20%;">WB252810</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 5%;">t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td style="text-align: center;">J 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">各 種</td> <td style="text-align: center;">作業区分</td> <td style="text-align: center;">クレーン機種・規格</td> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン 賃料補正係数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①架設 ②撤去</td> <td style="text-align: center;">(表7.1)</td> <td style="text-align: center;">①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 部材の材料費（高力ボルトを含む）及び賃料は、別途計上すること。 2. 本コードの対象数量、架設・撤去すべき主桁、横桁の質量で、高力ボルト、覆工板、高欄の質量は含まない。 3. J 2条件で⑤～⑩を選択した場合、J 3条件は入力する必要はない。 4. ラフテレーンクレーン賃料補正（夜間補正）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 5. クレーンは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 クレーン機種・規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 40%;">入 力 番 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>25 t 吊</td><td>①</td></tr> <tr><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型</td><td>35 t 吊</td><td>②</td></tr> <tr><td></td><td>45 t 吊</td><td>③</td></tr> <tr><td>(第2次基準値) 2014年規制)</td><td>50 t 吊</td><td>④</td></tr> <tr><td></td><td>40-45 t 吊</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>クローラクレーン</td><td>50-55 t 吊</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>排出ガス対策型</td><td>70 t 吊</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>(第3次基準値) 2014年規制)</td><td>80 t 吊</td><td>⑧</td></tr> <tr><td></td><td>90 t 吊</td><td>⑨</td></tr> <tr><td>油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型</td><td>100 t 吊</td><td>⑩</td></tr> <tr><td></td><td>120 t 吊</td><td>⑪</td></tr> <tr><td></td><td>200 t 吊</td><td>⑫</td></tr> </tbody> </table> <p>(注)ラフテレーンクレーンで45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(第1次基準値)とするし、35t吊を選定した場合は、排出ガス(2011年規制)とする。</p>		施工歩掛コード	WB252810	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分	クレーン機種・規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数	①架設 ②撤去	(表7.1)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	機 械 名	規 格	入 力 番 号	ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型	35 t 吊	②		45 t 吊	③	(第2次基準値) 2014年規制)	50 t 吊	④		40-45 t 吊	⑤	クローラクレーン	50-55 t 吊	⑥	排出ガス対策型	70 t 吊	⑦	(第3次基準値) 2014年規制)	80 t 吊	⑧		90 t 吊	⑨	油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型	100 t 吊	⑩		120 t 吊	⑪		200 t 吊	⑫	<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード	WB252810	施工単位	t																																																																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																					
	J 1	J 2	J 3																																																																																																																			
各 種	作業区分	クレーン機種・規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数																																																																																																																			
	①架設 ②撤去	(表7.1)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																																																																			
機 械 名	規 格	入 力 番 号																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①																																																																																																																				
油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型	35 t 吊	②																																																																																																																				
	45 t 吊	③																																																																																																																				
(第2次基準値)	50 t 吊	④																																																																																																																				
	40-45 t 吊	⑤																																																																																																																				
	50-55 t 吊	⑥																																																																																																																				
クローラクレーン	70 t 吊	⑦																																																																																																																				
排出ガス対策型	80 t 吊	⑧																																																																																																																				
(第3次基準値)	90 t 吊	⑨																																																																																																																				
油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型	100 t 吊	⑩																																																																																																																				
	120 t 吊	⑪																																																																																																																				
	200 t 吊	⑫																																																																																																																				
施工歩掛コード	WB252810	施工単位	t																																																																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																					
	J 1	J 2	J 3																																																																																																																			
各 種	作業区分	クレーン機種・規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数																																																																																																																			
	①架設 ②撤去	(表7.1)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																																																																			
機 械 名	規 格	入 力 番 号																																																																																																																				
ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①																																																																																																																				
油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型	35 t 吊	②																																																																																																																				
	45 t 吊	③																																																																																																																				
(第2次基準値) 2014年規制)	50 t 吊	④																																																																																																																				
	40-45 t 吊	⑤																																																																																																																				
クローラクレーン	50-55 t 吊	⑥																																																																																																																				
排出ガス対策型	70 t 吊	⑦																																																																																																																				
(第3次基準値) 2014年規制)	80 t 吊	⑧																																																																																																																				
	90 t 吊	⑨																																																																																																																				
油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型	100 t 吊	⑩																																																																																																																				
	120 t 吊	⑪																																																																																																																				
	200 t 吊	⑫																																																																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 5/8																																																																																																																			

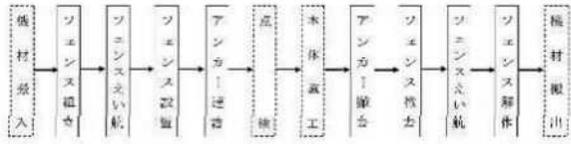
工 種	仮橋・仮栈橋工
-----	---------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																		
現 行		改 正																																																																		
備 考																																																																				
<p>(2) 覆工板設置・撤去工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252820</td> <td>施工単位</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>作業区分 ①設置 ②撤去</td> <td>クレーン機種・規格 (表7.1)</td> <td>ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 部材の材料及び賃料は、別途計上すること。 2. J 2条件で⑥～⑧を選択した場合、J 3条件は入力する必要はない。 3. ラフテレーンクレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 4. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。</p> <p>(3) 高欄設置・撤去工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252830</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>形式区分 ①ガードレール型 ②単管パイプ型</td> <td>作業区分 ①設置 ②撤去</td> <td>クレーン機種・規格 (表7.1)</td> <td>ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で②を選択した場合、J 3、J 4条件は入力する必要はない。 2. 部材の材料及び賃料は、別途計上すること。 3. 仮橋はガードレール型、仮栈橋は、単管パイプ型を標準とする。 4. J 3条件で⑥～⑧を選択した場合、J 4条件は入力する必要はない。 5. ラフテレーンクレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 6. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。</p>		施工歩掛コード	WB252820	施工単位	㎡	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	施工歩掛コード	WB252830	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	J 4	各 種	形式区分 ①ガードレール型 ②単管パイプ型	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	<p>(2) 覆工板設置・撤去工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252820</td> <td>施工単位</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>作業区分 ①設置 ②撤去</td> <td>クレーン機種・規格 (表7.1)</td> <td>ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 部材の材料及び賃料は、別途計上すること。 2. J 2条件で⑥～⑧⑩を選択した場合、J 3条件は入力する必要はない。 3. ラフテレーンクレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 4. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。</p> <p>(3) 高欄設置・撤去工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252830</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>形式区分 ①ガードレール型 ②単管パイプ型</td> <td>作業区分 ①設置 ②撤去</td> <td>クレーン機種・規格 (表7.1)</td> <td>ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で②を選択した場合、J 3、J 4条件は入力する必要はない。 2. 部材の材料及び賃料は、別途計上すること。 3. 仮橋はガードレール型、仮栈橋は、単管パイプ型を標準とする。 4. J 3条件で⑥～⑧⑩を選択した場合、J 4条件は入力する必要はない。 5. ラフテレーンクレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 6. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。</p>		施工歩掛コード	WB252820	施工単位	㎡	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	施工歩掛コード	WB252830	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	J 4	各 種	形式区分 ①ガードレール型 ②単管パイプ型	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
施工歩掛コード	WB252820	施工単位	㎡																																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																																			
	J 1	J 2	J 3																																																																	
各 種	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																	
	施工歩掛コード	WB252830	施工単位	m																																																																
施工区分	入 力 条 件																																																																			
	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																
各 種	形式区分 ①ガードレール型 ②単管パイプ型	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																
	施工歩掛コード	WB252820	施工単位	㎡																																																																
施工区分	入 力 条 件																																																																			
	J 1	J 2	J 3																																																																	
各 種	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																	
	施工歩掛コード	WB252830	施工単位	m																																																																
施工区分	入 力 条 件																																																																			
	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																
各 種	形式区分 ①ガードレール型 ②単管パイプ型	作業区分 ①設置 ②撤去	クレーン機種・規格 (表7.1)	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数 ①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																
	積算上の注意事項			(控え頁) 6/8																																																																

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現行																																																																				
現	行	改	正																																																																			
備	考																																																																					
<p>(4) 橋脚設置・撤去工(直接基礎形式)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 15%;">WB252840</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 15%;">t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td style="text-align: center;">J 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td style="text-align: center;">作業区分</td> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン 規格</td> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン 賃料補正係数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①設置 ②撤去</td> <td style="text-align: center;">(表7.2)</td> <td style="text-align: center;">①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 部材の材料費(高力ボルトを含む)及び賃料は、第Ⅱ編第5章仮設工②鋼矢板(H形鋼)工WB251760等により別途計上すること。 2. ラフテレーンクレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 3. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。 4. 本コードの対象数量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルトの質量は含まない。 5. 本コードは、現地調整に伴う軽微な加工(切断・溶接等)費用を含む。なお、精度が要求される加工(H形鋼の切断・削孔等)が必要な場合については別途計上すること。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 ラフテレーンクレーン規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 40%;">入 力 番 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>25 t 吊</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・</td> <td>35 t 吊</td> <td style="text-align: center;">②</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型</td> <td>45 t 吊</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td>(第2次基準値)</td> <td>50 t 吊</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)ラフテレーンクレーンで45t吊を選定した場合は、第1次基準値とする。</p>		施工歩掛コード	WB252840	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分	ラフテレーンクレーン 規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数	①設置 ②撤去	(表7.2)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	機 械 名	規 格	入 力 番 号	ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①	油圧伸縮ジブ型・	35 t 吊	②	排出ガス対策型	45 t 吊	③	(第2次基準値)	50 t 吊	④	<p>(4) 橋脚設置・撤去工(直接基礎形式)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 15%;">WB252840</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 15%;">t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td style="text-align: center;">J 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td style="text-align: center;">作業区分</td> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン 規格</td> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン 賃料補正係数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①設置 ②撤去</td> <td style="text-align: center;">(表7.2)</td> <td style="text-align: center;">①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 部材の材料費(高力ボルトを含む)及び賃料は、第Ⅱ編第5章仮設工②鋼矢板(H形鋼)工WB251760等により別途計上すること。 2. ラフテレーンクレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 3. クレーンは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一の機種で選定すること。 4. 本コードの対象数量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルトの質量は含まない。 5. 本コードは、現地調整に伴う軽微な加工(切断・溶接等)費用を含む。なお、精度が要求される加工(H形鋼の切断・削孔等)が必要な場合については別途計上すること。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 ラフテレーンクレーン規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 40%;">入 力 番 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>25 t 吊</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・</td> <td>35 t 吊</td> <td style="text-align: center;">②</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型</td> <td>45 t 吊</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td>(第2次基準値)</td> <td>50 t 吊</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)ラフテレーンクレーンで45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(第1次基準値)とせずし、35t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(2011年規制)とする。</p>		施工歩掛コード	WB252840	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分	ラフテレーンクレーン 規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数	①設置 ②撤去	(表7.2)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)	機 械 名	規 格	入 力 番 号	ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①	油圧伸縮ジブ型・	35 t 吊	②	排出ガス対策型	45 t 吊	③	(第2次基準値)	50 t 吊	④	<p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード	WB252840	施工単位	t																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																					
	J 1	J 2	J 3																																																																			
各 種	作業区分	ラフテレーンクレーン 規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数																																																																			
	①設置 ②撤去	(表7.2)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																			
機 械 名	規 格	入 力 番 号																																																																				
ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①																																																																				
油圧伸縮ジブ型・	35 t 吊	②																																																																				
排出ガス対策型	45 t 吊	③																																																																				
(第2次基準値)	50 t 吊	④																																																																				
施工歩掛コード	WB252840	施工単位	t																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																					
	J 1	J 2	J 3																																																																			
各 種	作業区分	ラフテレーンクレーン 規格	ラフテレーンクレーン 賃料補正係数																																																																			
	①設置 ②撤去	(表7.2)	①標準(1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																			
機 械 名	規 格	入 力 番 号																																																																				
ラフテレーンクレーン	25 t 吊	①																																																																				
油圧伸縮ジブ型・	35 t 吊	②																																																																				
排出ガス対策型	45 t 吊	③																																																																				
(第2次基準値)	50 t 吊	④																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 7/8																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																															
現 行		改 正																																																																															
備 考																																																																																	
<p>(5) 杭橋脚打込み (杭基礎形式、陸上施工)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252850</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> </tr> <tr> <td>H形鋼の型式 ①H200 ②H250 ③H300 ④H350 ⑤H400</td> <td>ウォータージェットの有無 ①有 ②無</td> <td>最大N値 ①50未満 ②50以上80以下</td> <td>打込長 (表7.3)</td> <td>クローラクレーン規格 (表7.4)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件①～②、J 2条件①を選択した場合は、J 4条件で⑤～⑩の選択は出来ない。 2. J 1条件①～②、J 2条件②を選択した場合は、J 4条件で⑦～⑩の選択は出来ない。 3. J 1条件③、J 2条件②を選択した場合は、J 4条件で⑤、⑥の選択は出来ない。 4. J 2条件②を選択した場合は、J 3条件は選択出来ない。 5. H形鋼の賃料及び材料費については、「第II編第5章①仮設工及び②鋼矢板 (H形鋼) 工WB251760」で別途計上すること。</p> <p>表7.3 打込・引抜き長</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>長さ</th> <th>入力番号</th> <th>長さ</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m以下</td> <td>①</td> <td>13m以下</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>4m以下</td> <td>②</td> <td>16m以下</td> <td>⑦</td> </tr> <tr> <td>6m以下</td> <td>③</td> <td>20m以下</td> <td>⑧</td> </tr> <tr> <td>8m以下</td> <td>④</td> <td>22m以下</td> <td>⑨</td> </tr> <tr> <td>10m以下</td> <td>⑤</td> <td>25m以下</td> <td>⑩</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 打込み及び引抜きは、地表面から打込み及び引抜き長さであり、H形鋼長とは異なる。</p> <p>表7.4 クローラクレーン規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">クローラクレーン 排出ガス対策型 (第3次基準値) 油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型</td> <td>40-45 t 吊</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>50-55 t 吊</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>70 t 吊</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>80 t 吊</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>90 t 吊</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>100 t 吊</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>120 t 吊</td> <td>⑦</td> </tr> <tr> <td>200 t 吊</td> <td>⑧</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 杭橋脚引抜き (杭基礎形式、陸上施工)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB252880</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>引抜き長 (表7.3)</td> <td>クローラクレーン規格 (表7.4)</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">II-5-⑩-17</p>		施工歩掛コード	WB252850	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	H形鋼の型式 ①H200 ②H250 ③H300 ④H350 ⑤H400	ウォータージェットの有無 ①有 ②無	最大N値 ①50未満 ②50以上80以下	打込長 (表7.3)	クローラクレーン規格 (表7.4)	長さ	入力番号	長さ	入力番号	2m以下	①	13m以下	⑥	4m以下	②	16m以下	⑦	6m以下	③	20m以下	⑧	8m以下	④	22m以下	⑨	10m以下	⑤	25m以下	⑩	機 械 名	規格	入力番号	クローラクレーン 排出ガス対策型 (第3次基準値) 油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型	40-45 t 吊	①	50-55 t 吊	②	70 t 吊	③	80 t 吊	④	90 t 吊	⑤	100 t 吊	⑥	120 t 吊	⑦	200 t 吊	⑧	施工歩掛コード	WB252880	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		引抜き長 (表7.3)	クローラクレーン規格 (表7.4)		<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
施工歩掛コード	WB252850	施工単位	本																																																																														
施工区分	入 力 条 件																																																																																
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																												
	H形鋼の型式 ①H200 ②H250 ③H300 ④H350 ⑤H400	ウォータージェットの有無 ①有 ②無	最大N値 ①50未満 ②50以上80以下	打込長 (表7.3)	クローラクレーン規格 (表7.4)																																																																												
長さ	入力番号	長さ	入力番号																																																																														
2m以下	①	13m以下	⑥																																																																														
4m以下	②	16m以下	⑦																																																																														
6m以下	③	20m以下	⑧																																																																														
8m以下	④	22m以下	⑨																																																																														
10m以下	⑤	25m以下	⑩																																																																														
機 械 名	規格	入力番号																																																																															
クローラクレーン 排出ガス対策型 (第3次基準値) 油圧駆動式ウインチ ・ラチスジブ型	40-45 t 吊	①																																																																															
	50-55 t 吊	②																																																																															
	70 t 吊	③																																																																															
	80 t 吊	④																																																																															
	90 t 吊	⑤																																																																															
	100 t 吊	⑥																																																																															
	120 t 吊	⑦																																																																															
	200 t 吊	⑧																																																																															
施工歩掛コード	WB252880	施工単位	本																																																																														
施工区分	入 力 条 件																																																																																
各 種	J 1	J 2																																																																															
	引抜き長 (表7.3)	クローラクレーン規格 (表7.4)																																																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 8/8																																																																														

工 種	汚濁防止フェンス工
-----	-----------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																										
	<p>⑫ 汚濁防止フェンス工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川、海浜工事等に使用する汚濁防止フェンスの設置・撤去で、えい航距離1km以下に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは賃料とする。 2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 施工歩掛 設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数量</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、1km以下のフェンスえい航作業を含むものとし、えい航の有無にかかわらず適用出来るものとする。 2. 諸雑費は、船外機船に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、現場条件により、これより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>5. 使用材料 アンカー工(アンカーブロック、アンカーワイヤ)の費用として、フェンス賃料の10%を計上することを標準とする。</p> <p>II-5-⑫-1</p>	機械名	規格	単位	数量	摘要	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	台	1		名称	規格	単位	数量		設置	撤去	土木一般世話役		人	1.3	0.9	普通作業員		人	3.2	2.2	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	日	1.3	0.9	諸雑費率		%	3		<p>現行どおり</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは賃料とする。 2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 施工歩掛 設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数量</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	機械名	規格	単位	数量	摘要	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	台	1		名称	規格	単位	数量		設置	撤去	土木一般世話役		人	1.3	0.9	普通作業員		人	3.2	2.2	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	日	1.3	0.9	諸雑費率		%	3		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	台	1																																																																										
名称	規格	単位	数量																																																																										
			設置	撤去																																																																									
土木一般世話役		人	1.3	0.9																																																																									
普通作業員		人	3.2	2.2																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	日	1.3	0.9																																																																									
諸雑費率		%	3																																																																										
機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	台	1																																																																										
名称	規格	単位	数量																																																																										
			設置	撤去																																																																									
土木一般世話役		人	1.3	0.9																																																																									
普通作業員		人	3.2	2.2																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	日	1.3	0.9																																																																									
諸雑費率		%	3																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																										

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																																															
現	行	改	正																																																																																																																																														
<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 汚濁防止フェンス工内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th>WB253010</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚濁防止フェンス設置</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止フェンス撤去</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>フェンス賃料</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>フェンス賃料×0.10</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 汚濁防止フェンス設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th>WB253020</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→78 機械賃料数量→1.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>7. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 汚濁防止フェンス</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB253010</th> <th>施工単位</th> <th>m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各種</td> <td colspan="3">J1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">作業区分 ①設置・撤去 ②設置 ③撤去</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)汚濁防止フェンス賃料 (Y-1076000) [円/m] を単価登録すること。 なお、フェンス賃料は使用口数分の賃料 [円/m] を入力すること。</p> <p style="text-align: center;">II-5-⑫-2</p>				施工歩掛コード		WB253010	名称	規格	単位	数量	摘要	汚濁防止フェンス設置		m		単価表(2)	汚濁防止フェンス撤去		#		#	フェンス賃料		#			アンカー工		式	1	フェンス賃料×0.10	諸雑費		#	1		計							施工歩掛コード		WB253020	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表4.1	普通作業員		#		#	バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.1	計					機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→78 機械賃料数量→1.03	施工歩掛コード	WB253010	施工単位	m	施工区分	入力条件			各種	J1			作業区分 ①設置・撤去 ②設置 ③撤去			<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(2) 汚濁防止フェンス設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th>WB253020</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械賃料数量→1.03</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>				施工歩掛コード		WB253020	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表4.1	普通作業員		#		#	バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.1	計					機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械賃料数量→1.03	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
		施工歩掛コード		WB253010																																																																																																																																													
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																													
汚濁防止フェンス設置		m		単価表(2)																																																																																																																																													
汚濁防止フェンス撤去		#		#																																																																																																																																													
フェンス賃料		#																																																																																																																																															
アンカー工		式	1	フェンス賃料×0.10																																																																																																																																													
諸雑費		#	1																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																	
		施工歩掛コード		WB253020																																																																																																																																													
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																													
普通作業員		#		#																																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																													
諸雑費		式	1	表4.1																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																	
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																														
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→78 機械賃料数量→1.03																																																																																																																																														
施工歩掛コード	WB253010	施工単位	m																																																																																																																																														
施工区分	入力条件																																																																																																																																																
各種	J1																																																																																																																																																
	作業区分 ①設置・撤去 ②設置 ③撤去																																																																																																																																																
		施工歩掛コード		WB253020																																																																																																																																													
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																													
普通作業員		#		#																																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																													
諸雑費		式	1	表4.1																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																	
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																														
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械賃料数量→1.03																																																																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																																																																																																														

工 種	仮囲い設置撤去工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 現行	
現	行	改	正
		現行どおり	備 考
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1

⑬ 仮囲い設置・撤去工

⑬-1 仮囲い設置・撤去工

1. 適用範囲

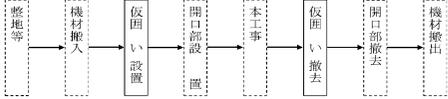
本資料は、建設工事現場における仮囲いの設置及び撤去に適用する。ただし、塗装及び機材搬出入用等のゲートには適用しない。

表1.1 適用範囲

項 目	適用範囲
基礎形式	丸パイプ土中打込式
囲い高さ	3m

2. 施工概要

施工フローは、下記を標準とする。



(注) 本步掛で対応しているのは、実線部分のみである。

図2-1 施工フロー

3. 日当り編成人員

日当り編成人員は、次表を標準とする。

表3.1 日当り編成人員 (人)

土 木 一 般 世 話 役 普 通 作 業 員	
1	5

4. 日当り施工量

日当り施工量は、次表を標準とする。

表4.1 日当り施工量 (m/日)

施 工 区 分	単 位	設 置	撤 去
日 当 り 施 工 量	m	35	49

5. 諸 雑 費

諸雑費は、設置及び撤去における、ハンマ、ラチェットレンチ、脚立、フックボルト、クランプ等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表5.1 諸雑費率 (%)

諸 雑 費 率	
	10

6. 仮 設 材 損 料

仮囲い設置・撤去工に使用する仮設材損料(供用日当り損料)は、次表を標準とする。

表6.1 仮囲い10m当り仮設材損料

名 称	単 位	損 料 (円)	摘 要
仮囲い仮設材損料	供用日	206	仮囲い鉄板 丸パイプ

II-5-⑬-1

6. 仮 設 材 損 料

仮囲い設置・撤去工に使用する仮設材損料(供用日当り損料)は、次表を標準とする。

表6.1 仮囲い10m当り仮設材損料

名 称	単 位	損 料 (円)	摘 要
仮囲い仮設材損料	供用日	2062.11	仮囲い鉄板 丸パイプ

記載の変更

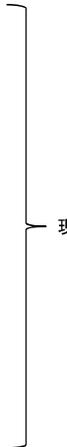
改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																											
<p>現 行</p> <p>(3) 特殊養生工（仮囲い内ジェットヒータ養生）10㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB253240</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 5.1</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]運転</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(4) 除雪工（仮囲い屋根部）10㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB253250</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積/平積み 0.8/0.6m3 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.25 燃料消費量 → 17 機械賃料数量→ 1.02</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h(30,100kcal/h)油種 灯油</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 → 表 5.2 機械賃料数量→ 1.20</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 表 5.2 機械損料数量→ 1.20</td> </tr> </table>		施工歩掛コード		WB253240		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	普通作業員		人		表 5.1	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]運転	油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h)	日		表 5.1 機械賃料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	日		表 5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB253250		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	普通作業員		人		表 6.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積/平積み 0.8/0.6m3 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 0.25 燃料消費量 → 17 機械賃料数量→ 1.02	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h(30,100kcal/h)油種 灯油	機-16	燃料消費量 → 表 5.2 機械賃料数量→ 1.20	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量 → 表 5.2 機械損料数量→ 1.20	<p>改 正</p> <p>現行</p> <p>現行どおり</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積/平積み 0.8/0.6m3 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.25 燃料消費量 → 17 機械賃料数量→ 1.02</td> </tr> <tr> <td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]</td> <td>油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h(30,100kcal/h)油種 灯油</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 → 表 5.2 機械賃料数量→ 1.20</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 表 5.2 機械損料数量→ 1.20 1.21</td> </tr> </table> <p>記載の変更</p>		機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積/平積み 0.8/0.6m3 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 0.25 燃料消費量 → 17 機械賃料数量→ 1.02	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h(30,100kcal/h)油種 灯油	機-16	燃料消費量 → 表 5.2 機械賃料数量→ 1.20	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量 → 表 5.2 機械損料数量→ 1.20 1.21	
施工歩掛コード		WB253240																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																										
普通作業員		人		表 5.1																																																																																										
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]運転	油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h)	日		表 5.1 機械賃料																																																																																										
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	日		表 5.1 機械損料																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																											
計																																																																																														
施工歩掛コード		WB253250																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																										
普通作業員		人		表 6.1																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																											
計																																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																											
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積/平積み 0.8/0.6m3 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 0.25 燃料消費量 → 17 機械賃料数量→ 1.02																																																																																											
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h(30,100kcal/h)油種 灯油	機-16	燃料消費量 → 表 5.2 機械賃料数量→ 1.20																																																																																											
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量 → 表 5.2 機械損料数量→ 1.20																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																											
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制) 山積/平積み 0.8/0.6m3 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 0.25 燃料消費量 → 17 機械賃料数量→ 1.02																																																																																											
業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ]	油だき・熱風・直火型 熱出力 126MJ/h(30,100kcal/h)油種 灯油	機-16	燃料消費量 → 表 5.2 機械賃料数量→ 1.20																																																																																											
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 定格容量(50/60Hz)2.7/3kVA	機-24	燃料消費量 → 表 5.2 機械損料数量→ 1.20 1.21																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																											

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																												
	現 行	改 正																																																																																													
	<p>⑮ 濁水処理工(一般土木工事)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事(ダム・トンネル及び浚渫工事は除く)における濁水処理工に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理沈殿方式とし、濁水処理設備能力は30~60、100m³/hに適用する。なお、濁水処理設備能力30~60、100m³/h以外を使用する場合は別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用数量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当日8時間を標準とする。 なお、強制排水ポンプが必要な場合は、別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛 3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">30~60m³/h</th> <th colspan="2">100m³/h</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ラフドレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフドレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理装置は、損料とする。</p> <p style="text-align: center;">II-5-⑮-1</p>	名 称	規 格	単 位	30~60m ³ /h		100m ³ /h		設置	撤去	設置	撤去	土木一般世話役		人	3	2	4	3	電 工		〃	4	1	5	1	設備機械工		〃	8	5	9	6	普通作業員		〃	5	2	6	4	ラフドレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2	<p>現行どおり</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">30~60m³/h</th> <th colspan="2">100m³/h</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ラフドレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフドレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	30~60m ³ /h		100m ³ /h		設置	撤去	設置	撤去	土木一般世話役		人	3	2	4	3	電 工		〃	4	1	5	1	設備機械工		〃	8	5	9	6	普通作業員		〃	5	2	6	4	ラフドレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2	記載の変更
名 称	規 格				単 位	30~60m ³ /h		100m ³ /h																																																																																							
		設置	撤去	設置		撤去																																																																																									
土木一般世話役		人	3	2	4	3																																																																																									
電 工		〃	4	1	5	1																																																																																									
設備機械工		〃	8	5	9	6																																																																																									
普通作業員		〃	5	2	6	4																																																																																									
ラフドレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2																																																																																									
名 称	規 格	単 位	30~60m ³ /h		100m ³ /h																																																																																										
			設置	撤去	設置	撤去																																																																																									
土木一般世話役		人	3	2	4	3																																																																																									
電 工		〃	4	1	5	1																																																																																									
設備機械工		〃	8	5	9	6																																																																																									
普通作業員		〃	5	2	6	4																																																																																									
ラフドレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																																												

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現		行		備 考	
4. 単 価 表					
(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表					
		施工歩掛コード	WB253510		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
土木一般世話役		人		表3.1	
電 工		〃		〃	
設備機械工		〃		〃	
普通作業員		〃		〃	
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t 吊	日		表3.1 機械賃料	
諸 雑 費		式	1		
計					
(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表					
		施工歩掛コード	WB253510		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
土木一般世話役		人		表3.1	
電 工		〃		〃	
設備機械工		〃		〃	
普通作業員		〃		〃	
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t 吊	日		表3.1 機械賃料	
諸 雑 費		式	1		
計					
(3) 濁水処理設備保守・点検1回当り単価表					
		施工歩掛コード	WB253520		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
設備機械工		人	0.1	表3.2	
普通作業員		〃	0.3	〃	
諸 雑 費		式	1		
計					
(4) 濁水処理設備運転1日当り単価表					
		施工歩掛コード	WB253530		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
電力料		kWh			
濁水処理装置損料	各 種	日	1	機械損料	
諸 雑 費		式	1		
計					
(5) 機械運転単価表					
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項		
濁水処理装置 [ボータブル型・ 機械処理沈澱方式]	処理能力 30 m ³ /h	機-14	電力消費量→45		
	処理能力 40 m ³ /h	機-14	電力消費量→88		
	処理能力 60 m ³ /h	機-14	電力消費量→104		
	処理能力 100 m ³ /h	機-14	電力消費量→112		

改		正		備 考	
4. 単 価 表					
(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表					
		施工歩掛コード	WB253510		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
土木一般世話役		人		表3.1	
電 工		〃		〃	
設備機械工		〃		〃	
普通作業員		〃		〃	
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第 1 2次基準値) 25 t 吊	日		表3.1 機械賃料	
諸 雑 費		式	1		
計					
(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表					
		施工歩掛コード	WB253510		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
土木一般世話役		人		表3.1	
電 工		〃		〃	
設備機械工		〃		〃	
普通作業員		〃		〃	
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第 1 2次基準値) 25 t 吊	日		表3.1 機械賃料	
諸 雑 費		式	1		
計					

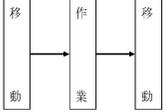
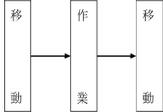


現行どおり

記載の変更

積算上の注意事項	(控え頁)
----------	-------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																												
現		改 正																																																												
備 考																																																														
<p>7. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 敷鉄板設置・撤去</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB253610</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td>入力条件</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>作業区分</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>①設置 ②撤去 ③設置・撤去</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>(2) 敷鉄板賃料</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB253630</td> <td>施工単位</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>敷鉄板の種類</td> <td>不足分弁償金の有無 (t/枚) ①無 ②有</td> <td>供用日数 (日)</td> </tr> <tr> <td>(表7.1)</td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>継続工事の有無 ①無 ②有</td> <td>総供用日数 (日)</td> <td>整備費の有無 ①無 ②有</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1 条件で④を選択し、J 2 条件で①を選択した場合は、減額補正のための比較検討を行った結果を敷鉄板賃料 (Y-7214000) [円/枚・日] に単価登録すること。 2. J 1 条件で④を選択し、J 2 条件で②を選択した場合は、不足分弁償金 (Y-7212000) [円/枚] を単価登録すること。 3. J 1 条件で④を選択し、J 2 条件で①を選択し、J 6 条件で②を選択した場合は、整備費 (Y-721000) [円/枚] を単価登録すること。 4. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3～J 6 条件は選択出来ない。 5. 継続工事となる場合は、J 3 条件に当該工事の供用日数を入力する。なお、J 5 条件で総供用日数(賃料単価決定のため)を入力すること。供用日数または総供用日数が1080日(36ヶ月)を超える場合は別途考慮するものとする。 6. 継続工事以外 (J 4 条件で①を選択) は、J 3 条件に供用日数を入力し、J 5 条件は入力する必要はない。 7. J 3 条件の供用日数(継続工事の場合はJ 5 条件の総供用日数)は、賃料計上限度額である施工業者が入手可能な購入価格(市中価格)の90%を超えないように調整のうえ入力すること。また、本コードは、J 1 条件が①～③の場合について賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。</p> <p>表 7.1 敷鉄板の種類</p> <table border="1"> <tr> <td>規格</td> <td>入力番号</td> </tr> <tr> <td>22×1,524×6,096(mm)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>22×1,524×3,048(mm)</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>25×1,524×6,096(mm)</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>④</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">II-5-⑩-4</p>		施工歩掛コード	WB253610	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1			作業区分			①設置 ②撤去 ③設置・撤去			施工歩掛コード	WB253630	施工単位	枚	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2	J 3	敷鉄板の種類	不足分弁償金の有無 (t/枚) ①無 ②有	供用日数 (日)	(表7.1)	(実数入力)	(実数入力)		J 4	J 5	J 6		継続工事の有無 ①無 ②有	総供用日数 (日)	整備費の有無 ①無 ②有		(実数入力)	(実数入力)	(実数入力)	規格	入力番号	22×1,524×6,096(mm)	①	22×1,524×3,048(mm)	②	25×1,524×6,096(mm)	③	各種	④	<p>現行どおり</p> <p>5. 継続工事となる場合は、J 3 条件に当該工事の供用日数を入力する。なお、J 5 条件で総供用日数(賃料単価決定のため)を入力すること。供用日数または総供用日数が1080日(36ヶ月)を超える場合は別途考慮するものとする。</p> <p>現行どおり</p>		記載の変更
施工歩掛コード	WB253610	施工単位	m																																																											
施工区分	入力条件																																																													
各 種	J 1																																																													
	作業区分																																																													
	①設置 ②撤去 ③設置・撤去																																																													
施工歩掛コード	WB253630	施工単位	枚																																																											
施工区分	入力条件																																																													
各 種	J 1	J 2	J 3																																																											
	敷鉄板の種類	不足分弁償金の有無 (t/枚) ①無 ②有	供用日数 (日)																																																											
	(表7.1)	(実数入力)	(実数入力)																																																											
	J 4	J 5	J 6																																																											
	継続工事の有無 ①無 ②有	総供用日数 (日)	整備費の有無 ①無 ②有																																																											
	(実数入力)	(実数入力)	(実数入力)																																																											
規格	入力番号																																																													
22×1,524×6,096(mm)	①																																																													
22×1,524×3,048(mm)	②																																																													
25×1,524×6,096(mm)	③																																																													
各種	④																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																											

改正理由	一部改正	改正 現行	備考								
	現 行	改 正									
	<p>① 防塵処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事施工に伴う防塵対策のうち、現道工事、仮道（切替、工事用含む）、又は現道を運搬作業に使用するとき等の散水車による防塵処理を行う場合に適用する。 なお、塩化カルシウム散布等による防塵処理を行う場合は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>散 水 車</td> <td>トラック架装型 5,500～6,500ℓ</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工歩掛 4-1 散水作業 散水は1回1.0ℓ/㎡を標準とする。 1回当りの散水作業時間は次式による。 1回当りの散水作業時間 = $1.0 \frac{1}{Q} \times A$ (h/回) Q：時間当り散水量(ℓ/h) A：散水面積(㎡) 散水面積は、原則として1車線当りW = 3.0mとして算出する。 A = L × W L：作業1回当りの対象延べ路線延長(m) W：1車線当りの散水幅</p> <p style="text-align: right;">II-5-⑪-1</p>	機 械 名	規 格	散 水 車	トラック架装型 5,500～6,500ℓ	<p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center; color: red;">(注)本歩掛で対応しているのは、実際部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>散 水 車</td> <td>トラック架装型 5,500～6,500ℓ</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施工歩掛 4-1 散水作業 散水は1回1.0ℓ/㎡を標準とする。 1回当りの散水作業時間は次式による。 1回当りの散水作業時間 = $1.0 \frac{1}{Q} \times A$ (h/回) Q：時間当り散水量(ℓ/h) A：散水面積(㎡) 散水面積は次式による。原則として1車線当りW = 3.0mとして算出する。 A = L × W L：作業1回当りの対象延べ路線延長(m) W：1車線当りの散水幅(m) (原則として、W = 3.0mとする。)</p>	機 械 名	規 格	散 水 車	トラック架装型 5,500～6,500ℓ	記載の変更
機 械 名	規 格										
散 水 車	トラック架装型 5,500～6,500ℓ										
機 械 名	規 格										
散 水 車	トラック架装型 5,500～6,500ℓ										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																				
	現	改 正	備 考																				
	<p>4-2 時間当り散水量 (Q) 散水作業の時間当り散水量の算定は、次式による。</p> $Q = \frac{60 \times q}{cm}$ <p>q : 散水車のタンク容量 (ℓ)、なお、6,500ℓ を標準とする。 cm : 1 サイクル当り所要時間 (分)</p> <p>4-3 1 サイクル当り所要時間 (cm)</p> $cm = \frac{2 \times d}{V} + t_1 + t_2 + t_3 + t_4$ <p>d : 給水場所までの片道距離 (m) V : 走行速度 (m/分) t₁ : 給水ホース取付け・取外し時間 (分) t₂ : 給水時間 (分) t₃ : 待機・現場待時間 (分) t₄ : 散水時間 (分)</p> <p>(1) 走行速度 (V) 走行速度は、次表とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.1 走行速度 (m/分)</caption> <tr> <td>走行速度</td> <td>500</td> </tr> </table> <p>(2) 給水ホース取付け・取外し時間 (t₁) 給水ホース取付け・取外し時間は、次表とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.2 給水ホース取付け・取外し時間 (分)</caption> <tr> <td>給水ホース取付け・取外し時間</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>(3) 給水時間 (t₂) 給水時間は、次表とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.3 給水時間 (分)</caption> <tr> <td>給 水 時 間</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>(4) 待機・現場待時間 (t₃) 待機・現場待時間は、次表とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.4 待機・現場待時間 (分)</caption> <tr> <td>待機・現場待時間</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>(5) 散水時間 (t₄) 散水時間は、次表とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.5 散水時間 (分)</caption> <tr> <td>散 水 時 間</td> <td>10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">II-5-⑪-2</p>	走行速度	500	給水ホース取付け・取外し時間	5	給 水 時 間	18	待機・現場待時間	5	散 水 時 間	10	<p>現行どおり</p> <p>4-3 1 サイクル当り所要時間 (cm)</p> $cm = \frac{2 \times d}{V} + t_1 + t_2 + t_3 + t_4$ <p>d : 給水場所までの片道距離 (m) V : 走行速度 (m/分) t₁ : 給水ホース取付け・取外し時間 (分) t₂ : 給水時間 (分) t₃ : 待機・現場待時間 (分) t₄ : 散水時間 (分)</p> <p>(1) 走行速度 (V) 走行速度は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.1 走行速度 (m/分)</caption> <tr> <td>走行速度</td> <td>500</td> </tr> </table> <p>(2) 給水ホース取付け・取外し時間 (t₁) 給水ホース取付け・取外し時間は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.2 給水ホース取付け・取外し時間 (分)</caption> <tr> <td>給水ホース取付け・取外し時間</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>(3) 給水時間 (t₂) 給水時間は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.3 給水時間 (分)</caption> <tr> <td>給 水 時 間</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>(4) 待機・現場待時間 (t₃) 待機・現場待時間は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.4 待機・現場待時間 (分)</caption> <tr> <td>待機・現場待時間</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>(5) 散水時間 (t₄) 散水時間は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <caption>表4.5 散水時間 (分)</caption> <tr> <td>散 水 時 間</td> <td>10</td> </tr> </table>	走行速度	500	給水ホース取付け・取外し時間	5	給 水 時 間	18	待機・現場待時間	5	散 水 時 間	10	記載の変更
走行速度	500																						
給水ホース取付け・取外し時間	5																						
給 水 時 間	18																						
待機・現場待時間	5																						
散 水 時 間	10																						
走行速度	500																						
給水ホース取付け・取外し時間	5																						
給 水 時 間	18																						
待機・現場待時間	5																						
散 水 時 間	10																						
積算上の注意事項			(控え頁) 2/3																				

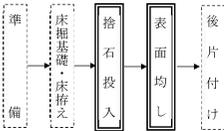
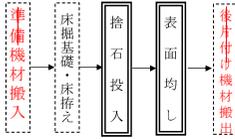
改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																													
現 行		改 正																																																																																														
<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 防塵処理 (散水作業) 1回当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB253710</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>散 水 車 運 転</td> <td>トラック架装型 5,500～6,5000</td> <td>h</td> <td>$1.0 \times 1 / Q \times A$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> <tr> <td>散 水 車</td> <td>トラック架装型 5,500～6,5000</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </table> <p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 防塵処理 (散水作業)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB253710</td> <td>施工単位</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>施 工 区 分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>作 業 内 容</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>作業1回当りの対象 延べ路線延長 (L) (実数入力) (m)</td> <td colspan="2">給水場所までの 片道距離 (d) (実数入力) (m)</td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB253710	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	散 水 車 運 転	トラック架装型 5,500～6,5000	h	$1.0 \times 1 / Q \times A$		諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	散 水 車	トラック架装型 5,500～6,5000	機-6		施工歩掛コード	WB253710	施工単位	回	施 工 区 分	入 力 条 件			作 業 内 容	J 1	J 2		各 種	作業1回当りの対象 延べ路線延長 (L) (実数入力) (m)	給水場所までの 片道距離 (d) (実数入力) (m)		<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 防塵処理 (散水作業) 1回当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB253710</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>散 水 車 運 転</td> <td>トラック架装型 5,500～6,5000</td> <td>h</td> <td>$1.0 \times 1 / Q \times A$</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) Q:時間当り散水量(l/h) A:散水面積(m^2)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> <tr> <td>散 水 車</td> <td>トラック架装型 5,500～6,5000</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </table> <p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 防塵処理 (散水作業)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB253710</td> <td>施工単位</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>施 工 区 分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>作 業 内 容</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>作業1回当りの対象 延べ路線延長 (L) (実数入力) (m)</td> <td colspan="2">給水場所までの 片道距離 (d) (実数入力) (m)</td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB253710	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	散 水 車 運 転	トラック架装型 5,500～6,5000	h	$1.0 \times 1 / Q \times A$	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	散 水 車	トラック架装型 5,500～6,5000	機-6		施工歩掛コード	WB253710	施工単位	回	施 工 区 分	入 力 条 件			作 業 内 容	J 1	J 2		各 種	作業1回当りの対象 延べ路線延長 (L) (実数入力) (m)	給水場所までの 片道距離 (d) (実数入力) (m)		記載の変更
施工歩掛コード	WB253710																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																												
散 水 車 運 転	トラック架装型 5,500～6,5000	h	$1.0 \times 1 / Q \times A$																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																													
計																																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																													
散 水 車	トラック架装型 5,500～6,5000	機-6																																																																																														
施工歩掛コード	WB253710	施工単位	回																																																																																													
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																															
作 業 内 容	J 1	J 2																																																																																														
各 種	作業1回当りの対象 延べ路線延長 (L) (実数入力) (m)	給水場所までの 片道距離 (d) (実数入力) (m)																																																																																														
施工歩掛コード	WB253710																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																												
散 水 車 運 転	トラック架装型 5,500～6,5000	h	$1.0 \times 1 / Q \times A$	機械損料																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																													
計																																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																													
散 水 車	トラック架装型 5,500～6,5000	機-6																																																																																														
施工歩掛コード	WB253710	施工単位	回																																																																																													
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																															
作 業 内 容	J 1	J 2																																																																																														
各 種	作業1回当りの対象 延べ路線延長 (L) (実数入力) (m)	給水場所までの 片道距離 (d) (実数入力) (m)																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 3/3																																																																																													

改正理由	一部改正		改正 現行	
現 行	改 正		備 考	
<p style="text-align: center;">グラフ- (1) 土木工事仮設用電力設備費積算グラフ [低圧受電設備]</p> <p style="text-align: center;">設備容量[kW]</p> <p style="text-align: center;">II-5-⑩-2</p>	<p style="text-align: center;">グラフ- (1) 土木工事仮設用電力設備費積算グラフ [低圧受電設備]</p> <p style="text-align: center;">設備容量[kW]</p>		<p style="text-align: center;">グラフ改定</p>	
積算上の注意事項				<p style="text-align: right;">(控え頁)</p> <p style="text-align: right;">1 / 2</p>

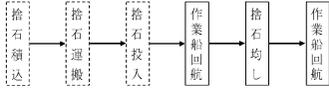
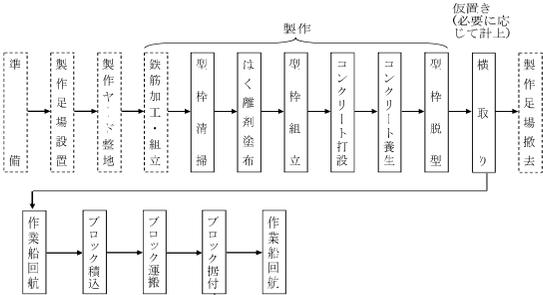
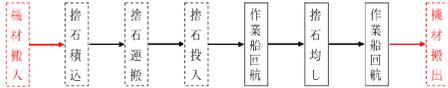
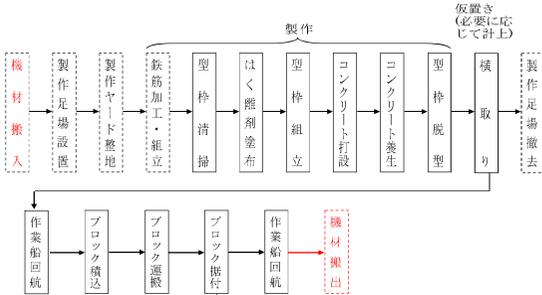
改正理由	一部改正	改正 現行	備考
	現 行	改 正	
	<p style="text-align: center;">[円] グラフ(2) 土木工事仮設用電力設備費積算グラフ[高圧受電設備]</p> <p style="text-align: center;">設備容量[kW]</p> <p style="text-align: center;">II-5-⑩-3</p>	<p style="text-align: center;">[円] グラフ(2) 土木工事仮設用電力設備費積算グラフ[高圧受電設備]</p> <p style="text-align: center;">設備容量[kW]</p>	グラフ改定
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2

第Ⅲ編 河川編

工 種	捨石工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正 現行	
現	行	改	正
		備	考
<p>② 捨石工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川及び海岸工事における護岸の根固めを目的とした、捨石工に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 1-1-1 捨石 (1) 捨石質量 1,000kg 以下/個の陸上からの施工を行う場合 1-1-2 表面均し (1) 施工期間中の平均水位以上の陸上の表面を均す場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 1-2-1 表面均し(水中部) (1) 潜水土等を用いて水中部の表面を均す場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">III-1-②-1</p>	<p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p>	<p>記載の変更</p>	
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1

工 種	消波工
-----	-----

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
現 行	改 正	現 行	備 考
	<p>③ 消波工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、海岸工事における離岸堤、消波堤、突堤等の海上作業における捨石均し工及びブロック50.0t以下(実質量とする)製作・据付工であり作業場所(ブロック積込場所からブロック据付場所までの間)15km以下に適用する。 (1) 作業可能日数 海上作業における作業可能日数は、近傍の気象・海象(風向、風速、波高、潮位、潮流等)資料並びに作業方法、施工実績等をもとに決定する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) 捨石均し工</p>  <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>(2) ブロック製作・据付工</p>  <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ブロック据付工のブロック製作歩掛のうち、ブロック実質量11.0t以下のブロック製作は、「第Ⅲ編第1章④-1消波根固めブロック工」を使用する。 3. 横取りとは、ブロックの移動(型枠脱型場所～製作場所仮置き場又は据付場所仮置き場～据付場所)を目的としたもので、クレーンによるブロックの移動距離50m未満の範囲内の作業をいう。ただし、クレーンの範囲内で、型枠脱型場所から直接製作場所仮置き場へ現場内小運搬を行うことが可能な場合は「型枠脱型」として取扱う。</p> <p style="text-align: center;">Ⅲ-1-③-1</p>	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) 捨石均し工</p>  <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>(2) ブロック製作・据付工</p>  <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ブロック据付工のブロック製作歩掛のうち、ブロック実質量11.0t以下のブロック製作は、「第Ⅲ編第1章④-1消波根固めブロック工」を使用する。 3. 横取りとは、ブロックの移動(型枠脱型場所～製作場所仮置き場又は据付場所仮置き場～据付場所)を目的としたもので、クレーンによるブロックの移動距離50m未満の範囲内の作業をいう。ただし、クレーンの範囲内で、型枠脱型場所から直接製作場所仮置き場へ現場内小運搬を行うことが可能な場合は「型枠脱型」として取扱う。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p>	記載の変更
積算上の注意事項			(控え頁) 1/17

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																
	<p>現 行</p> <p>3-5 材料の使用数量 岩石等及び砂利の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 × (1 + K) K : ロス率</p> <p>表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>岩 石 等</th> <th>砂 利</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.10</td> <td>+0.15</td> </tr> </table> <p>(注) 海底地盤や潮流等の現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>4. ブロック製作・据付工 4-1 施工方法 ブロック積み・運搬・据付け方法は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 据付方法</p> <table border="1"> <tr> <th>作業船の組合せ</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>クレーン付台船 又は起重機船</td> <td rowspan="3">クレーン付台船又は起重機船で 積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り 1隻で行うものをいう。</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> </tr> <tr> <td>潜水士船</td> </tr> </table> <p>(注) 潜水士船は、水中設置の場合に計上する。</p> <p>水中設置とは、ブロックの一部が平均干潮面以下にある場合をいう。 ▽MSL (平均水面) ▽MLWL (平均干潮面) ▽LWL (眺望平均干潮面) なお、平均干潮面 (MLWL) の設定されていないところでは、平均水面 (MSL) と眺望平均干潮面 (LWL) との1/2とする。</p> <p>4-2 機種の選定 4-2-1 製作・横取り機械の選定 ブロック製作から横取りまでに使用するクレーンの機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表4.2 機種の選定</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>型枠工、コンクリート工に使用</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧原動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>横取りに使用</td> </tr> </table> <p>(注) 1. ブロック実質量、作業半径、地盤等、現場条件により上記により難い場合は、別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーン、クローラクレーンは、賃料とする。</p>	材 料 名	岩 石 等	砂 利	ロ ス 率	+0.10	+0.15	作業船の組合せ	備 考	クレーン付台船 又は起重機船	クレーン付台船又は起重機船で 積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り 1隻で行うものをいう。	引 船	潜水士船	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用	クローラクレーン	油圧原動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	台	1	横取りに使用	<p>改 正 現 行</p> <p>3-5 材料の使用数量 岩石等及び砂利の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 × (1 + K) ……式3. 1 K : ロス率</p> <p>4. ブロック製作・据付工 4-1 施工方法 ブロック積み・運搬・据付方法は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 据付方法</p> <table border="1"> <tr> <th>作業船の組合せ</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>クレーン付台船 又は起重機船</td> <td rowspan="3">クレーン付台船又は起重機船で 積み込み・運搬・据付けの全てを1編成 当り1隻で行うものをいう。</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> </tr> <tr> <td>潜水士船</td> </tr> </table> <p>(注) 潜水士船は、水中設置の場合に計上する。</p> <p>4-2 機種の選定 4-2-1 製作・横取り機械の選定 ブロック製作から横取りまでに使用するクレーンの機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表4.2 機種の選定</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>型枠工、コンクリート工に使用</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧原動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>横取りに使用</td> </tr> </table> <p>(注) 1. ブロック実質量、作業半径、地盤等、現場条件により上記により難い場合は、別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーン、クローラクレーンは、賃料とする。</p>	作業船の組合せ	備 考	クレーン付台船 又は起重機船	クレーン付台船又は起重機船で 積み込み・運搬・据付けの全てを1編成 当り1隻で行うものをいう。	引 船	潜水士船	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用	クローラクレーン	油圧原動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	台	1	横取りに使用	<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>
材 料 名	岩 石 等	砂 利																																																	
ロ ス 率	+0.10	+0.15																																																	
作業船の組合せ	備 考																																																		
クレーン付台船 又は起重機船	クレーン付台船又は起重機船で 積み込み・運搬・据付の全てを1編成当り 1隻で行うものをいう。																																																		
引 船																																																			
潜水士船																																																			
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用																																															
クローラクレーン	油圧原動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	台	1	横取りに使用																																															
作業船の組合せ	備 考																																																		
クレーン付台船 又は起重機船	クレーン付台船又は起重機船で 積み込み・運搬・据付けの全てを1編成 当り1隻で行うものをいう。																																																		
引 船																																																			
潜水士船																																																			
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	台	1	型枠工、コンクリート工に使用																																															
クローラクレーン	油圧原動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	台	1	横取りに使用																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 2/17																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																							
	<p>現 行</p> <p>4-4-3 コンクリート工 (1) コンクリート投入打設方法 コンクリート投入打設方法は、クレーン打設を標準とする。 (2) コンクリート投入打設歩掛 コンクリート投入打設歩掛及びクレーンの運転時間は、次表を標準とする。</p> <p>表4.6 コンクリート投入打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え 25.0t以下</th> <th>25.0tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等で上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(3) 養生工 養生工の歩掛は、次表を標準とする。なお、給熱養生の場合は別途考慮する。</p> <p>表4.7 一般養生工歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">ブロック実質量</th> </tr> <tr> <th>11.0tを超え25.0t以下</th> <th>25.0tを超え50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 本歩掛では、養生シート程度のもを使用する。</p> <p>(4) 材料の使用量 材料の使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 × (1 + K) K : ロス率</p> <p>表4.8 ロス率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場練りコンクリートを使用する場合も、上表のロス率を用いてもよい。</p> <p>4-4-4 諸雑費 諸雑費は、型枠はく離剤、インパクトレンヂ振料、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、養生シート、ワイヤーロープ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>表4.9 諸雑费率 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 一般養生を行わない場合も適用出来る。</p> <p>4-5 横取り 4-5-1 横取り歩掛 (1) 日当り施工量 (Q_日) ブロックの横取りの作業に関する日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>表4.10 日当り施工量(Q_日) (個/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ブロック実質量</th> <th>11.0tを超え25.0t以下</th> <th>25.0tを超え50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 取 り</td> <td>40</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下	土木一般世話役		人	0.9	0.7	特殊作業員		人	1.8	1.5	普通作業員		人	2.5	2.1	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.2	0.8	名 称	単 位	ブロック実質量		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下	普通作業員	人	1.0	0.6	材 料	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.03	諸 雑 費 率	(%)		5	ブロック実質量	11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下	横 取 り	40	39	<p>改 正</p> <p>現行どおり</p> <p>(4) 材料の使用数量 材料の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 × (1 + K) ……式4.1 K : ロス率</p> <p>表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場練りコンクリートを使用する場合も、上表のロス率を適用出来る。</p> <p>4-4-4 諸雑費 諸雑費は、型枠はく離剤、インパクトレンヂ振料、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、養生シート、ワイヤーロープ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>現行どおり</p>	材 料	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.03	<p>備 考</p> <p>記載の変更</p>
名 称	規 格				単 位	ブロック実質量																																																				
		11.0tを超え 25.0t以下	25.0tを超え 50.0t以下																																																							
土木一般世話役		人	0.9	0.7																																																						
特殊作業員		人	1.8	1.5																																																						
普通作業員		人	2.5	2.1																																																						
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.2	0.8																																																						
名 称	単 位	ブロック実質量																																																								
		11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下																																																							
普通作業員	人	1.0	0.6																																																							
材 料	ロ ス 率																																																									
コ ン ク リ ー ト	+0.03																																																									
諸 雑 費 率	(%)																																																									
	5																																																									
ブロック実質量	11.0tを超え25.0t以下	25.0tを超え50.0t以下																																																								
横 取 り	40	39																																																								
材 料	ロ ス 率																																																									
コ ン ク リ ー ト	+0.03																																																									
積算上の注意事項	III-1-③-5		(控え頁) 3/17																																																							

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																
	<p>現 行</p> <p>(2) 編成人員 横取りのクレーン1台当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 クレーン1台当り編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 現場条件等で上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-5-2 諸雑費 諸雑費は、ブロックの横取り作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> </tr> </table> <p>4-6 積込・据付 4-6-1 編成人員 (1) 積込・据付作業 ブロックの積込・据付作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>運転手(特殊)</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>4-6-2 作業船の編成人員 各作業船の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 クレーン付台船及び起重機船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>普通船員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表4.15 引船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>普通船員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表4.16 潜水土船 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>高級船員</td> <td>潜水士</td> <td>潜水連絡員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 高級船員は、潜水送気員を兼務する。</p> <p>4-6-3 諸雑費 諸雑費は、ブロックの積込・据付作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">III-1-③-6</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	諸雑费率	0.6	土木一般世話役	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員	1	1	1	1	高級船員	普通船員	1	2	高級船員	普通船員	2		高級船員	潜水士	潜水連絡員	1	1	1	諸雑费率	4	<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>現行どおり</p> <p>4-5-2 諸雑費 諸雑費は、ブロックの横取り作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>現行どおり</p> <p>4-6-2 作業船の編成人員 各作業船の編成人員は、表4.14～表4.16を標準とする。</p> <p>現行どおり</p> <p>4-6-3 諸雑費 諸雑費は、ブロックの積込・据付作業に必要なワイヤーロープの損料等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>現行どおり</p>	<p>備 考</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																	
1	1	1																																	
諸雑费率	0.6																																		
土木一般世話役	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員																																
1	1	1	1																																
高級船員	普通船員																																		
1	2																																		
高級船員	普通船員																																		
2																																			
高級船員	潜水士	潜水連絡員																																	
1	1	1																																	
諸雑费率	4																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 4/17																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																
	<p>現 行</p> <p>4-6-4 施工歩掛 ブロック積込、運搬、据付にかかる日当り施工個数は、次表を標準とする。</p> <p>表4.18 日当り施工個数(Q₂) (個/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)</th> <th>4.5t以下</th> <th>4.5tを超え 7.5t以下</th> <th>7.5tを超え 12.5t以下</th> <th>12.5tを超え 22.0t以下</th> <th>22.0tを超え 31.0t以下</th> <th>31.0tを超え 37.5t以下</th> <th>37.5tを超え 50.0t以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5km以下</td> <td>39</td> <td>31</td> <td>31</td> <td>28</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>9km以下</td> <td>28</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>12km以下</td> <td>20</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>14km以下</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>15km以下</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 片道運搬距離は、ブロック積込場所からブロック据付場所までとする。</p>	ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下	5km以下	39	31	31	28	21	17	16	9km以下	28	23	23	20	15	12	12	12km以下	20	16	16	14	10	9	8	14km以下	15	12	12	11	8	6	6	15km以下	12	9	9	9	6	5	5	<p>改 正</p> <p>4-6-4 施工歩掛 ブロック積込、運搬、据付にかかる日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>表4.18 日当り施工量(Q₂) (個/日)</p> <p>現行どおり</p>	<p>備考</p> <p>記載の変更</p>
ブロック実質量(t) 片道運搬距離(km)	4.5t以下	4.5tを超え 7.5t以下	7.5tを超え 12.5t以下	12.5tを超え 22.0t以下	22.0tを超え 31.0t以下	31.0tを超え 37.5t以下	37.5tを超え 50.0t以下																																												
5km以下	39	31	31	28	21	17	16																																												
9km以下	28	23	23	20	15	12	12																																												
12km以下	20	16	16	14	10	9	8																																												
14km以下	15	12	12	11	8	6	6																																												
15km以下	12	9	9	9	6	5	5																																												
積算上の注意事項	III-1-③-7		(控え頁) 5/17																																																

工 種	消波工
-----	-----

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考
現	行	改 正	備 考
<p>5. 間 接 費</p> <p>5-1 繋船費（準備費）</p> <p>繋船費は、作業船の体転中の労務費であり、以下による。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。</p> <p>(1) 海象条件不良による体転日……………繋船費対象とする。</p> <p>(2) 休日等による体転日……………繋船費対象外とする。</p> <p>(3) 運転準備、後片付け期間……………繋船費対象とする。</p> <p>(4) 体転率</p> <p style="padding-left: 20px;">(A-B-C) / C</p> <p style="padding-left: 40px;">A：供用日数（運転準備、後片付け期間を含む）</p> <p style="padding-left: 40px;">B：休日等による体転日数</p> <p style="padding-left: 40px;">C：海上作業可能日数（休日等に係る日を除く）</p> <p>(5) 繋船日数</p> <p style="padding-left: 20px;">作業日数（全作業量 / 1日当り作業量）×体転率</p> <p>(6) 繋船費対象労務員</p> <p style="padding-left: 20px;">各船舶の船員を対象とする。</p> <p>5-2 退避費（準備費）</p> <p>退避費は、現地作業途中で降雨、波浪等の気象、海象条件により退避する場合の経費で、引船の損料及び燃料費を計上する。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。</p> <p>この場合、労務費は、繋船費に含まれる。</p> <p>運行速度は、平均速度5.5km/hとする。</p> <p>計上日数は、各海岸の実績による（参考値は1箇月当り2～3日程度が多い）。</p> <p>5-3 交通船費（運搬費）</p> <p>現地の測量、作業中の連絡用として交通船を見込むことが出来る。なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。</p> <p>計上日数＝海上作業日数＋準備、後片付け日数</p> <p>5-4 回航又はえい航費（運搬費）</p> <p>本基準でいう回航・えい航とは、</p> <p>(1) 回 航：航行距離が片道25海里（40km）以上（一平水区域内の回航は除く）航行させる場合。</p> <p>(2) えい航：航行距離が片道25海里（40km）未満又は一平水区域内において航行させる場合。</p> <p>ただし、上記によることが不適当な場合は、条件等を考慮して別途積算することが出来る。</p> <p>※回航又はえい航（運搬費）の内容</p> <p>回航又はえい航（運搬費）は工事の施工に必要な船舶等を、入手可能であると推定される場所より原則として工事現場までの往復に要する費用とする。</p> <p>なお、共通仮設費における準備費で別途計上する。</p> <p>ただし、当該工事に使用後、次の場合は往路の費用のみ計上する。</p> <p>① 当該工事現場付近で使用の見込みがある場合。</p> <p>② 当該工事現場を次期工事のため、基地として利用する場合。</p>		<p>現行どおり</p> <p>本基準でいう回航・えい航とは、以下のとおりである。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
III-1-③-8			
積算上の注意事項			(控え頁) 6 / 17

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																								
現	行	改 正	備 考																								
<p>5-4-1 回航</p> <p>回航費は、次式による。 回航費＝艀装費＋運転費＋検査料</p> <p>(1) 艀装費</p> <p>回航される船舶、機械器具等を目的地まで安全に航行するために必要な船体の補強、固縛、防水工事等あるいは回航のための解体・組立に要する費用で、下記により計上する。 艀装費＝被回航船舶等の購入価格×艀装費率 ただし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 艀装費率</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>被回航船舶等の種類</th> <th>被えい回航の場合</th> <th>自力回航の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 作 業 船</td> <td>0.0025 (0.0020)</td> <td>0.00030</td> </tr> <tr> <td>付 属 作 業 船</td> <td>0.0015</td> <td>0.00015</td> </tr> <tr> <td>船 舶 附 属 品</td> <td>0.0010</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () の艀装費率は、静穏な海域のみを回航する被回航船舶の艀装費率。</p> <p>(2) 運転費</p> <p>運転費は、次式による。 運転費＝材料費＋機械損料＋労務費＋上乘費</p> <p>① 回航用引船</p> <p>回航用引船は、原則として作業時の引船を使用する。 ただし、海象条件等により、これにより難い場合、別途考慮する。 引船のえい航速度は、5.7km/h、日当り運転時間は「建設機械等損料算定表」の標準値とする。</p> <p>② 機械損料</p> <p>引船の機械損料は「建設機械等損料算定表」の標準値とする。 被えい航船については、供用日当り損料のみ計上する。</p> <p>③ 上乘費</p> <p>被えい航船舶のうち主作業船については、回航中の保安要員として普通船員2名を乗船させることを標準とする。 ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p> <p>(3) 検査料</p> <p>日本海事検定協会の検査料金表による。</p> <p>5-4-2 えい航</p> <p>えい航費は、次式による。 えい航費＝運転費</p> <p>(1) 運転費</p> <p>運転費は、次式による。 運転費＝材料費＋機械損料＋労務費＋上乘費</p> <p>① えい航用引船</p> <p>えい航用引船は、原則として作業時の引船を使用する。 ただし、海象条件等により、これにより難い場合は、別途考慮する。 引船のえい航速度は、5.7km/h、日当り運転時間は「建設機械等損料算定表」の標準値とする。</p> <p>② 機械損料</p> <p>引船の機械損料は「建設機械等損料算定表」の標準値とする。 被えい航船については、供用日当り損料のみ計上する。</p> <p>③ 上乘費</p> <p>被えい航船舶のうち主作業船については、回航中の保安要員として普通船員2名を乗船させることを標準とする。 ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">III-1-③-9</p>		被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合	主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030	付 属 作 業 船	0.0015	0.00015	船 舶 附 属 品	0.0010	—	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">艀装費率は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 艀装費率</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>被回航船舶等の種類</th> <th>被えい回航の場合</th> <th>自力回航の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 作 業 船</td> <td>0.0025 (0.0020)</td> <td>0.00030</td> </tr> <tr> <td>付 属 作 業 船</td> <td>0.0015</td> <td>0.00015</td> </tr> <tr> <td>船 舶 附 属 品</td> <td>0.0010</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () の艀装費率は、静穏な海域のみを回航する被回航船舶の艀装費率である。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">次頁へ移動</p>	被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合	主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030	付 属 作 業 船	0.0015	0.00015	船 舶 附 属 品	0.0010	—	記載の変更
被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合																									
主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030																									
付 属 作 業 船	0.0015	0.00015																									
船 舶 附 属 品	0.0010	—																									
被回航船舶等の種類	被えい回航の場合	自力回航の場合																									
主 作 業 船	0.0025 (0.0020)	0.00030																									
付 属 作 業 船	0.0015	0.00015																									
船 舶 附 属 品	0.0010	—																									
積算上の注意事項			(控え頁) 7/17																								

工 種	消波工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																																																																																																
	<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 捨石材料1㎡当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捨</td> <td>石</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑</td> <td>費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 捨石均し1㎡当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜水士</td> <td>船運</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>日</td> <td>$\frac{1}{Q_1}$</td> <td>表3.3 単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑</td> <td>費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q₁: 日当り施工量</p> <p>(3) ブロック(実質量○○t)製作10個当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般</td> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊</td> <td>作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$ + $(表4.7) \times V / 100 \times 10$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生</td> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>㎥</td> <td></td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>(鉄</td> <td>筋)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク</td> <td>レーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>型</td> <td>枠</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑</td> <td>費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 養生工を給熱養生とする場合は、養生工の普通作業員を除き別途計上する。 2. V: ブロック1個当りコンクリート体積 (m³) 3. A: ブロック型枠面積 (m²)</p>	名称		規格	単位	数量	摘要	捨	石		㎡		表3.4	諸	雑	費	式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	潜水士	船運	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	日	$\frac{1}{Q_1}$	表3.3 単価表(7)	諸	雑	費	式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	土木一般	世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$		特殊	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$		普通	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$ + $(表4.7) \times V / 100 \times 10$		生	コンクリート		㎥		表4.8	(鉄	筋)		t			ラフテレーンク	レーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料	型	枠		㎡			諸	雑	費	式	1	表4.9	計						<p>を標準とする。ただし、保安要員は、船の大きさ、回航距離、経路等により増減することが出来る。</p> <p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 捨石材料1㎡当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捨</td> <td>石</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>式3.1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑</td> <td>費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p> <p>(3) ブロック(実質量○○t)製作10個当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般</td> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊</td> <td>作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$ + $(表4.7) \times V / 100 \times 10$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生</td> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>㎥</td> <td></td> <td>式4.1 表4.8</td> </tr> <tr> <td>鉄</td> <td>筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク</td> <td>レーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>型</td> <td>枠</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>雑</td> <td>費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 養生工を給熱養生とする場合は、養生工の普通作業員を除き別途計上する。 2. V: ブロック1個当りコンクリート体積 (m³) 3. A: ブロック1個当り型枠面積 (m²)</p>	名称		規格	単位	数量	摘要	捨	石		㎡		式3.1, 表3.4	諸	雑	費	式	1		計						名称		規格	単位	数量	摘要	土木一般	世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$		特殊	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$		普通	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$ + $(表4.7) \times V / 100 \times 10$		生	コンクリート		㎥		式4.1 表4.8	鉄	筋		t		必要に応じて計上	ラフテレーンク	レーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料	型	枠		㎡			諸	雑	費	式	1	表4.9	計						<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																														
捨	石		㎡		表3.4																																																																																																																																																																																														
諸	雑	費	式	1																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																														
潜水士	船運	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	日	$\frac{1}{Q_1}$	表3.3 単価表(7)																																																																																																																																																																																														
諸	雑	費	式	1																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																														
土木一般	世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																															
特殊	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																															
普通	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$ + $(表4.7) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																															
生	コンクリート		㎥		表4.8																																																																																																																																																																																														
(鉄	筋)		t																																																																																																																																																																																																
ラフテレーンク	レーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料																																																																																																																																																																																														
型	枠		㎡																																																																																																																																																																																																
諸	雑	費	式	1	表4.9																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																			
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																														
捨	石		㎡		式3.1, 表3.4																																																																																																																																																																																														
諸	雑	費	式	1																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																														
土木一般	世話役		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																															
特殊	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																															
普通	作業員		人	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$ + $(表4.7) \times V / 100 \times 10$																																																																																																																																																																																															
生	コンクリート		㎥		式4.1 表4.8																																																																																																																																																																																														
鉄	筋		t		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンク	レーン	油圧伸縮ジブ型 低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日	$(表4.5) \times A / 100 \times 10$ + $(表4.6) \times V / 100 \times 10$	機械賃料																																																																																																																																																																																														
型	枠		㎡																																																																																																																																																																																																
諸	雑	費	式	1	表4.9																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 8/17																																																																																																																																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																								
現 行		改 正																																																																																																																									
<p>(4) ブロック (実質量〇〇t) 横取り10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$</td> <td rowspan="3">Q_{c1}: 日当り作業個数(個/日) 表4.10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$</td> </tr> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$</td> </tr> <tr> <td colspan="2">クローラークレーン運転</td> <td>油圧駆動ウインチ・ラチスシブ吊 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times D$</td> <td>クローラークレーン: 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 横取り作業回数</p>		名称		規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	Q _{c1} : 日当り作業個数(個/日) 表4.10	特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	普通作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	クローラークレーン運転		油圧駆動ウインチ・ラチスシブ吊 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_{c1}} \times D$	クローラークレーン: 機械賃料	諸雑費			式	1	表4.12	計						<p>(4) ブロック (実質量〇〇t) 横取り10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$</td> <td>表4.10, 表4.11</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">クローラークレーン運転</td> <td>油圧駆動ウインチ・ラチスシブ吊 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{Q_{c1}} \times D$</td> <td>表4.10, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 横取り作業回数 2. Q_{c1}: 日当り作業個数(個/日)</p>		名称		規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	表4.10, 表4.11	特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	"	普通作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	"	クローラークレーン運転		油圧駆動ウインチ・ラチスシブ吊 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_{c1}} \times D$	表4.10, 機械賃料	諸雑費			式	1	表4.12	計																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																						
土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	Q _{c1} : 日当り作業個数(個/日) 表4.10																																																																																																																						
特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$																																																																																																																							
普通作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$																																																																																																																							
クローラークレーン運転		油圧駆動ウインチ・ラチスシブ吊 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_{c1}} \times D$	クローラークレーン: 機械賃料																																																																																																																						
諸雑費			式	1	表4.12																																																																																																																						
計																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																						
土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	表4.10, 表4.11																																																																																																																						
特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	"																																																																																																																						
普通作業員			#	$\frac{10}{Q_{c1}} \times 1 \times D$	"																																																																																																																						
クローラークレーン運転		油圧駆動ウインチ・ラチスシブ吊 排出ガス対策型 (第1次基準値) 100t吊	日	$\frac{10}{Q_{c1}} \times D$	表4.10, 機械賃料																																																																																																																						
諸雑費			式	1	表4.12																																																																																																																						
計																																																																																																																											
<p>(5) ブロック積み込み・運搬・据付け10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">運転手(特殊)</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">クレーン付台船又は起重機船運</td> <td>旋回式</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{Q_2}$</td> <td>表4.3 半価表(6)又は機-26 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">引船運</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2}$</td> <td>表4.3 機-11</td> </tr> <tr> <td colspan="2">潜水上船運</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2}$</td> <td>半価表(7) 水中設置の場合に計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.17</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q₂: 日当り施工個数 (表4.18)</p>		名称		規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13	特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	運転手(特殊)			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	普通作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	クレーン付台船又は起重機船運		旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 半価表(6)又は機-26 機械賃料	引船運			#	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 機-11	潜水上船運		D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	#	$\frac{10}{Q_2}$	半価表(7) 水中設置の場合に計上 機械賃料	諸雑費			式	1	表4.17	計						<p>(5) ブロック積み込み・運搬・据付け10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">運転手(特殊)</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td colspan="2">クレーン付台船又は起重機船運</td> <td>旋回式</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{Q_2}$</td> <td>表4.3 半価表(6)又は機-26 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">引船運</td> <td></td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2}$</td> <td>表4.3 機-11 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">潜水上船運</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>#</td> <td>$\frac{10}{Q_2}$</td> <td>半価表(7) 水中設置の場合に計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.17</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q₂: 日当り施工量 (表4.18)</p>		名称		規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13	特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	運転手(特殊)			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	普通作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"	クレーン付台船又は起重機船運		旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 半価表(6)又は機-26 機械賃料	引船運			#	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 機-11 機械賃料	潜水上船運		D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	#	$\frac{10}{Q_2}$	半価表(7) 水中設置の場合に計上 機械賃料	諸雑費			式	1	表4.17	計					
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																						
土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13																																																																																																																						
特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																						
運転手(特殊)			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																						
普通作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																						
クレーン付台船又は起重機船運		旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 半価表(6)又は機-26 機械賃料																																																																																																																						
引船運			#	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 機-11																																																																																																																						
潜水上船運		D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	#	$\frac{10}{Q_2}$	半価表(7) 水中設置の場合に計上 機械賃料																																																																																																																						
諸雑費			式	1	表4.17																																																																																																																						
計																																																																																																																											
名称		規格	単位	数量	摘要																																																																																																																						
土木一般世話役			人	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	表4.13																																																																																																																						
特殊作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																						
運転手(特殊)			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																						
普通作業員			#	$\frac{10}{Q_2} \times 1$	"																																																																																																																						
クレーン付台船又は起重機船運		旋回式	日	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 半価表(6)又は機-26 機械賃料																																																																																																																						
引船運			#	$\frac{10}{Q_2}$	表4.3 機-11 機械賃料																																																																																																																						
潜水上船運		D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	#	$\frac{10}{Q_2}$	半価表(7) 水中設置の場合に計上 機械賃料																																																																																																																						
諸雑費			式	1	表4.17																																																																																																																						
計																																																																																																																											
III-1-③-11		記載の変更																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 9/17																																																																																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																																																																																																			
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																				
	<p>(6) クレーン付台船運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費 軽油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.89</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>台 船</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.89</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 潜水士船運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表3.2又は表4.16</td> </tr> <tr> <td>潜水士</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>潜水連絡員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費 軽油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>撈石均し工→145 ブロック船付工→110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜水士船</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>供用日</td> <td>1.89</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 繫船費(クレーン付台船又は起重機船) 1式内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>(表4.14編成人員)× (5-1)(5)繫船日数</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 繫船費(引船) 1式内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>(表4.15編成人員)× (5-1)(9)繫船日数</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.14	普通船員		人	2	"	燃 料 費 軽油		ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206		クローラクレーン		供用日	1.89	機械損料	台 船		"	1.89		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表3.2又は表4.16	潜水士		"	1	"	潜水連絡員		"	1	"	燃 料 費 軽油		ℓ	撈石均し工→145 ブロック船付工→110		潜水士船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.89	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		(表4.14編成人員)× (5-1)(5)繫船日数	普通船員		"		"	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		(表4.15編成人員)× (5-1)(9)繫船日数	計					<p>(6) クレーン付台船運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費 軽油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>台 船</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 潜水士船運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表3.2又は表4.16</td> </tr> <tr> <td>潜水士</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>潜水連絡員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費 軽油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>撈石均し工→145 ブロック船付工→110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜水士船</td> <td>D 180PS型 3~5t吊 4.9GT</td> <td>供用日</td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 繫船費(クレーン付台船又は起重機船) 1式内訳書</p> <p>現行どおり</p> <p>(9) 繫船費(引船) 1式内訳書</p> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.14	普通船員		人	2	"	燃 料 費 軽油		ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206		クローラクレーン		供用日	1.91	機械損料	台 船		"	1.91	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表3.2又は表4.16	潜水士		"	1	"	潜水連絡員		"	1	"	燃 料 費 軽油		ℓ	撈石均し工→145 ブロック船付工→110		潜水士船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.91	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
高級船員		人	1	表4.14																																																																																																																																																																																																		
普通船員		人	2	"																																																																																																																																																																																																		
燃 料 費 軽油		ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン		供用日	1.89	機械損料																																																																																																																																																																																																		
台 船		"	1.89																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
高級船員		人	1	表3.2又は表4.16																																																																																																																																																																																																		
潜水士		"	1	"																																																																																																																																																																																																		
潜水連絡員		"	1	"																																																																																																																																																																																																		
燃 料 費 軽油		ℓ	撈石均し工→145 ブロック船付工→110																																																																																																																																																																																																			
潜水士船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.89	機械損料																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
高級船員		人		(表4.14編成人員)× (5-1)(5)繫船日数																																																																																																																																																																																																		
普通船員		"		"																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
高級船員		人		(表4.15編成人員)× (5-1)(9)繫船日数																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
高級船員		人	1	表4.14																																																																																																																																																																																																		
普通船員		人	2	"																																																																																																																																																																																																		
燃 料 費 軽油		ℓ	45~50t吊→108 80t吊→172 100t吊→206																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン		供用日	1.91	機械損料																																																																																																																																																																																																		
台 船		"	1.91	機械損料																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
高級船員		人	1	表3.2又は表4.16																																																																																																																																																																																																		
潜水士		"	1	"																																																																																																																																																																																																		
潜水連絡員		"	1	"																																																																																																																																																																																																		
燃 料 費 軽油		ℓ	撈石均し工→145 ブロック船付工→110																																																																																																																																																																																																			
潜水士船	D 180PS型 3~5t吊 4.9GT	供用日	1.91	機械損料																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 10/17																																																																																																																																																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																								
	現 行	改 正																																																																																																																																									
	<p>(10) 繋船費（潜水士船）1式内訳書</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB310540</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>{表3.2又は表4.16編成人員}× (5-1(5)繋船口数)</td> </tr> <tr> <td>潜水士</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>潜水連絡員</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(11) 退避費（引船）1日当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB310550</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>5-2</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td>船 供用日</td> <td></td> <td>1.89</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(12) 回航又はえい航運転費（引船）1日当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB310560</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>5-4 表4.15</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td>船 鋼製, ○○PS型 供用日</td> <td></td> <td>5-4</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td>旋回式</td> <td>#</td> <td></td> <td>" 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>起重機船</td> <td></td> <td>#</td> <td></td> <td>" 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 引船、クレーン付台船又は起重機船の数量は、建設機械等損料算定表に示す年間標準供用日数を年間標準運転日数で除して算出するものとし、小数第3位四捨五入小数第2位止めとする。</p>	施工歩掛コード		WB310540		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		{表3.2又は表4.16編成人員}× (5-1(5)繋船口数)	潜水士		#		"	潜水連絡員		#		"	計					施工歩掛コード		WB310550		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃料費	重油	ℓ		5-2	引船	船 供用日		1.89	機械損料	諸雑費	式		1		計					施工歩掛コード		WB310560		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	2	5-4 表4.15	普通船員		#		5-4	燃料費	重油	ℓ		"	引船	船 鋼製, ○○PS型 供用日		5-4	表4.3 機械損料	クレーン付台船	旋回式	#		" 表4.3 機械損料	起重機船		#		" 表4.3 機械損料	諸雑費	式		1		計					<p>(10) 繋船費（潜水上船）1式内訳書</p> <p>現行どおり</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB310550</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>重油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>5-2</td> </tr> <tr> <td>引船</td> <td>船 鋼製, ○○PS型 供用日</td> <td></td> <td>1.91</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(12) 回航又はえい航運転費（引船）1日当り単価表</p> <p>現行どおり</p>	施工歩掛コード		WB310550		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃料費	重油	ℓ		5-2	引船	船 鋼製, ○○PS型 供用日		1.91	機械損料	諸雑費	式		1		計					<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
施工歩掛コード		WB310540																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
高級船員		人		{表3.2又は表4.16編成人員}× (5-1(5)繋船口数)																																																																																																																																							
潜水士		#		"																																																																																																																																							
潜水連絡員		#		"																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
施工歩掛コード		WB310550																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
燃料費	重油	ℓ		5-2																																																																																																																																							
引船	船 供用日		1.89	機械損料																																																																																																																																							
諸雑費	式		1																																																																																																																																								
計																																																																																																																																											
施工歩掛コード		WB310560																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
高級船員		人	2	5-4 表4.15																																																																																																																																							
普通船員		#		5-4																																																																																																																																							
燃料費	重油	ℓ		"																																																																																																																																							
引船	船 鋼製, ○○PS型 供用日		5-4	表4.3 機械損料																																																																																																																																							
クレーン付台船	旋回式	#		" 表4.3 機械損料																																																																																																																																							
起重機船		#		" 表4.3 機械損料																																																																																																																																							
諸雑費	式		1																																																																																																																																								
計																																																																																																																																											
施工歩掛コード		WB310550																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
燃料費	重油	ℓ		5-2																																																																																																																																							
引船	船 鋼製, ○○PS型 供用日		1.91	機械損料																																																																																																																																							
諸雑費	式		1																																																																																																																																								
計																																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 11/17																																																																																																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																				
	現 行	改 正																																					
	<p>(13) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起 重 機 船</td> <td>表4.3</td> <td>機-26</td> <td> 労務数量→表4.14 機械損料数量→ 1.89 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油 </td> </tr> <tr> <td>引</td> <td>船 表4.3</td> <td>機-11</td> <td> 単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.89 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT →374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油 </td> </tr> <tr> <td>交 通 船</td> <td>鋼製D 50PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td> 単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 船 員 数 量→1人 機械損料単位→供用日 機械損料数量 → 1.66 燃料消費量→42 主 燃 料→重油 </td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動ウインチ・ラ チェタラ型 排出ガス対策型(第1 次基準値) ○3t吊</td> <td>機-27</td> <td>運転時間4.9h/日</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	起 重 機 船	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 機械損料数量→ 1.89 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油	引	船 表4.3	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.89 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT →374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油	交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 船 員 数 量→1人 機械損料単位→供用日 機械損料数量 → 1.66 燃料消費量→42 主 燃 料→重油	クローラクレーン	油圧駆動ウインチ・ラ チェタラ型 排出ガス対策型(第1 次基準値) ○3t吊	機-27	運転時間4.9h/日	<p>(13) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起 重 機 船</td> <td>表4.3</td> <td>機-26</td> <td> 労務数量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油 </td> </tr> <tr> <td>引</td> <td>船 表4.3</td> <td>機-11</td> <td> 単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT →374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油 </td> </tr> <tr> <td>交 通 船</td> <td>鋼製D 50PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td> 単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 船 員 数 量→1人 機械損料単位→供用日 機械損料数量 → 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油 </td> </tr> </tbody> </table> <p>→</p> <p>現行どおり</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	起 重 機 船	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油	引	船 表4.3	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT →374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油	交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 船 員 数 量→1人 機械損料単位→供用日 機械損料数量 → 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油	記載の変更
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																				
起 重 機 船	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 機械損料数量→ 1.89 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油																																				
引	船 表4.3	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.89 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT →374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油																																				
交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 船 員 数 量→1人 機械損料単位→供用日 機械損料数量 → 1.66 燃料消費量→42 主 燃 料→重油																																				
クローラクレーン	油圧駆動ウインチ・ラ チェタラ型 排出ガス対策型(第1 次基準値) ○3t吊	機-27	運転時間4.9h/日																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																				
起 重 機 船	表4.3	機-26	労務数量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油																																				
引	船 表4.3	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT →374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油																																				
交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機-11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 船 員 数 量→1人 機械損料単位→供用日 機械損料数量 → 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油																																				
積算上の注意事項	III-1-③-14		(控え頁) 12/17																																				

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																				
	現 行	改 正																																																					
	<p>7. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 捨石工 (捨石材料)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB310510</td> <td>施工単位</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td colspan="3">捨石材の種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">①岩 石 等</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">②砂 利</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードは、捨石材の材料ロスを含むため、施工量は設計数量とする。 2. 捨石材単価 (Y-1003000) [円/m²] に単価登録すること。</p> <p>(2) 捨石工 (捨石均し)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB310520</td> <td>施工単位</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>各 種</td> <td>均し区分</td> <td colspan="2">均し精度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①本 均 し</td> <td colspan="2">① ± 30cm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②規 均 し</td> <td colspan="2">② ± 50cm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>③被覆均し</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>(注) J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件の入力は必要なく、均し精度は「± 5 cm」で固定している。</p>	施工歩掛コード	WB310510	施工単位	m ²	施工区分	入 力 条 件				J 1			各 種	捨石材の種類				①岩 石 等				②砂 利			施工歩掛コード	WB310520	施工単位	m ²	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	均し区分	均し精度			①本 均 し	① ± 30cm			②規 均 し	② ± 50cm			③被覆均し			<p>現行どおり</p> <p>(注) J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件の入力は必要なく、均し精度は「± 5 cm」で固定される。</p>	<p>記載の変更</p>
施工歩掛コード	WB310510	施工単位	m ²																																																				
施工区分	入 力 条 件																																																						
	J 1																																																						
各 種	捨石材の種類																																																						
	①岩 石 等																																																						
	②砂 利																																																						
施工歩掛コード	WB310520	施工単位	m ²																																																				
施工区分	入 力 条 件																																																						
	J 1	J 2																																																					
各 種	均し区分	均し精度																																																					
	①本 均 し	① ± 30cm																																																					
	②規 均 し	② ± 50cm																																																					
	③被覆均し																																																						
	III-1-③-15																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 13/17																																																				

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																																																										
現 行		改 正	備 考																																																										
<p>(3) ブロック製作</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB310600</td> <td>施工単位</td> <td>個</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> <td>J 7</td> <td>J 8</td> <td>J 9</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>消波根固めブロック規格 (表7.1)</td> <td>型枠の種類 (表7.2)</td> <td>1個当り型枠面積(m²) (実数入力)</td> <td>生コンクリート規格 (表7.3)</td> <td>1個当りコンクリート体積(m³) (実数入力)</td> <td>養生工の種類 ①一般 ②結熱</td> <td>クレーン規格 ①標準 ②標準以外</td> <td>クレーン機種 (表7.4)</td> <td>クレーンの賃料補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件では①～⑥を入力すること。 2. J 4条件で②を選択した場合は、1 m²当り単価を生コンクリート各種(Y-0210000)に単価登録すること。 3. J 6条件で②を選択した場合は、給熱養生工を別途考慮すること。 4. J 7条件で①を選択した場合は、J 8条件は①で固定される。 5. 本コードはロス率を含む。 6. 本コードは型枠賃料を含んでいるが、J 2条件で⑤又は⑥を選択した場合は、必要に応じて所定の特許等実施料を別途計上すること。 7. 鉄筋(連結用フックを含む)を使用する場合は、「第VI編第2章①-1 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上すること。 8. クレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 消波根固めブロック規格</p> <table border="1"> <tr> <th>ブロック実質量</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>11.0 t を超え25.0 t 以下</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>25.0 t を超え50.0 t 以下</td> <td>②</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表7.2 型枠の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>賃料表の名称</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr> <td>異形ブロック 10t 未満</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 10t 以上 20t 未満</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 20t 以上 30t 未満</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 30t 未満のもの</td> <td>FRP 製型枠 ①</td> </tr> <tr> <td></td> <td>直槽ブロック用鋼製型枠 ⑤</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 30t 以上 40t 未満</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 40t 以上 50t 未満</td> <td>⑦</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 30t 以上 50t 未満のもの</td> <td>直槽ブロック用鋼製型枠 ⑧</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 50t 以上 60t 未満</td> <td>⑨</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 60t 以上 70t 未満</td> <td>鋼製型枠 ⑩</td> </tr> <tr> <td>異形ブロック 70t 以上 80t 未満</td> <td>⑪</td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB310600	施工単位	個	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9	各種	消波根固めブロック規格 (表7.1)	型枠の種類 (表7.2)	1個当り型枠面積(m ²) (実数入力)	生コンクリート規格 (表7.3)	1個当りコンクリート体積(m ³) (実数入力)	養生工の種類 ①一般 ②結熱	クレーン規格 ①標準 ②標準以外	クレーン機種 (表7.4)	クレーンの賃料補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)	ブロック実質量	入力番号	11.0 t を超え25.0 t 以下	①	25.0 t を超え50.0 t 以下	②	賃料表の名称	入力番号	異形ブロック 10t 未満	①	異形ブロック 10t 以上 20t 未満	②	異形ブロック 20t 以上 30t 未満	③	異形ブロック 30t 未満のもの	FRP 製型枠 ①		直槽ブロック用鋼製型枠 ⑤	異形ブロック 30t 以上 40t 未満	⑥	異形ブロック 40t 以上 50t 未満	⑦	異形ブロック 30t 以上 50t 未満のもの	直槽ブロック用鋼製型枠 ⑧	異形ブロック 50t 以上 60t 未満	⑨	異形ブロック 60t 以上 70t 未満	鋼製型枠 ⑩	異形ブロック 70t 以上 80t 未満	⑪	<p>現行どおり</p> <p>5. 本コードはロス率を含む。</p> <p>現行どおり</p>	記載の変更
施工歩掛コード	WB310600	施工単位	個																																																										
施工区分	入 力 条 件																																																												
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9																																																				
各種	消波根固めブロック規格 (表7.1)	型枠の種類 (表7.2)	1個当り型枠面積(m ²) (実数入力)	生コンクリート規格 (表7.3)	1個当りコンクリート体積(m ³) (実数入力)	養生工の種類 ①一般 ②結熱	クレーン規格 ①標準 ②標準以外	クレーン機種 (表7.4)	クレーンの賃料補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)																																																				
ブロック実質量	入力番号																																																												
11.0 t を超え25.0 t 以下	①																																																												
25.0 t を超え50.0 t 以下	②																																																												
賃料表の名称	入力番号																																																												
異形ブロック 10t 未満	①																																																												
異形ブロック 10t 以上 20t 未満	②																																																												
異形ブロック 20t 以上 30t 未満	③																																																												
異形ブロック 30t 未満のもの	FRP 製型枠 ①																																																												
	直槽ブロック用鋼製型枠 ⑤																																																												
異形ブロック 30t 以上 40t 未満	⑥																																																												
異形ブロック 40t 以上 50t 未満	⑦																																																												
異形ブロック 30t 以上 50t 未満のもの	直槽ブロック用鋼製型枠 ⑧																																																												
異形ブロック 50t 以上 60t 未満	⑨																																																												
異形ブロック 60t 以上 70t 未満	鋼製型枠 ⑩																																																												
異形ブロック 70t 以上 80t 未満	⑪																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 14/17																																																										

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																						
現 行		改 正																																																																																							
<p style="text-align: center;">表7.3 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>入力番号</th> <th>種 別</th> <th>入力番号</th> <th>種 別</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>18-5-40 (普通)</td><td>①</td><td>21-8-40 (普通)</td><td>⑥</td><td>21-5-40 (高炉)</td><td>⑬</td></tr> <tr><td>18-8-25(20) (普通)</td><td>②</td><td>21-12-25(20) (普通)</td><td>⑦</td><td>21-8-25(20) (高炉)</td><td>⑭</td></tr> <tr><td>18-8-40 (普通)</td><td>③</td><td>21-12-40 (普通)</td><td>⑧</td><td>21-8-40 (高炉)</td><td>⑮</td></tr> <tr><td>18-12-25(20) (普通)</td><td>④</td><td>18-5-40 (高炉)</td><td>⑨</td><td>24-8-25(20) (高炉)</td><td>⑯</td></tr> <tr><td>18-12-40 (普通)</td><td>⑤</td><td>18-8-40 (高炉)</td><td>⑩</td><td>27-5-40 (高炉)</td><td>⑰</td></tr> <tr><td>19.5-8-40 (普通)</td><td>⑥</td><td>19.5-5-40 (高炉)</td><td>⑪</td><td>Y-0210000 (各種)</td><td>⑱</td></tr> <tr><td>21-8-25(20) (普通)</td><td>⑦</td><td>19.5-8-40 (高炉)</td><td>⑫</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表7.4 クレーン機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊</td> <td>低騒音 ①</td> </tr> <tr><td>〃</td><td>35 t 吊 ②</td></tr> <tr><td>〃</td><td>45 t 吊 ③</td></tr> <tr><td>〃</td><td>50 t 吊 ④</td></tr> <tr> <td>クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型) 排出ガ ス対策型(第1次基準値) 50 t 吊</td> <td>排出ガ ⑤</td> </tr> <tr><td>〃</td><td>80 t 吊 ⑥</td></tr> <tr><td>〃</td><td>100 t 吊 ⑦</td></tr> <tr><td>〃</td><td>150 t 吊 ⑧</td></tr> </tbody> </table> <p>(4) ブロック横取り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB310610</th> <th>施工単位</th> <th>個</th> </tr> <tr> <th>施工区分</th> <th>入</th> <th>力</th> <th>条 件</th> </tr> <tr> <th></th> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各 種</td> <td>消波振固めブロック規格 (表7.1)</td> <td>横取り作業回数 (実数入力)</td> <td>クレーン規格 ①標準 ②標準 以外</td> <td>クレーン機種 (表7.4)</td> <td>クレーンの賃料補正係数 ①標準 ②標準 以外 (実数入力)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本コードの横取りは、製作場所又は仮置場での横取り作業に適用する。 2. J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は⑦で固定され、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は⑧で固定される。 3. クレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。</p>		種 別	入力番号	種 別	入力番号	種 別	入力番号	18-5-40 (普通)	①	21-8-40 (普通)	⑥	21-5-40 (高炉)	⑬	18-8-25(20) (普通)	②	21-12-25(20) (普通)	⑦	21-8-25(20) (高炉)	⑭	18-8-40 (普通)	③	21-12-40 (普通)	⑧	21-8-40 (高炉)	⑮	18-12-25(20) (普通)	④	18-5-40 (高炉)	⑨	24-8-25(20) (高炉)	⑯	18-12-40 (普通)	⑤	18-8-40 (高炉)	⑩	27-5-40 (高炉)	⑰	19.5-8-40 (普通)	⑥	19.5-5-40 (高炉)	⑪	Y-0210000 (各種)	⑱	21-8-25(20) (普通)	⑦	19.5-8-40 (高炉)	⑫			機 種	入力番号	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	低騒音 ①	〃	35 t 吊 ②	〃	45 t 吊 ③	〃	50 t 吊 ④	クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型) 排出ガ ス対策型(第1次基準値) 50 t 吊	排出ガ ⑤	〃	80 t 吊 ⑥	〃	100 t 吊 ⑦	〃	150 t 吊 ⑧	施工歩掛コード	WB310610	施工単位	個	施工区分	入	力	条 件		J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	各 種	消波振固めブロック規格 (表7.1)	横取り作業回数 (実数入力)	クレーン規格 ①標準 ②標準 以外	クレーン機種 (表7.4)	クレーンの賃料補正係数 ①標準 ②標準 以外 (実数入力)	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	記載の変更
種 別	入力番号	種 別	入力番号	種 別	入力番号																																																																																				
18-5-40 (普通)	①	21-8-40 (普通)	⑥	21-5-40 (高炉)	⑬																																																																																				
18-8-25(20) (普通)	②	21-12-25(20) (普通)	⑦	21-8-25(20) (高炉)	⑭																																																																																				
18-8-40 (普通)	③	21-12-40 (普通)	⑧	21-8-40 (高炉)	⑮																																																																																				
18-12-25(20) (普通)	④	18-5-40 (高炉)	⑨	24-8-25(20) (高炉)	⑯																																																																																				
18-12-40 (普通)	⑤	18-8-40 (高炉)	⑩	27-5-40 (高炉)	⑰																																																																																				
19.5-8-40 (普通)	⑥	19.5-5-40 (高炉)	⑪	Y-0210000 (各種)	⑱																																																																																				
21-8-25(20) (普通)	⑦	19.5-8-40 (高炉)	⑫																																																																																						
機 種	入力番号																																																																																								
ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	低騒音 ①																																																																																								
〃	35 t 吊 ②																																																																																								
〃	45 t 吊 ③																																																																																								
〃	50 t 吊 ④																																																																																								
クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型) 排出ガ ス対策型(第1次基準値) 50 t 吊	排出ガ ⑤																																																																																								
〃	80 t 吊 ⑥																																																																																								
〃	100 t 吊 ⑦																																																																																								
〃	150 t 吊 ⑧																																																																																								
施工歩掛コード	WB310610	施工単位	個																																																																																						
施工区分	入	力	条 件																																																																																						
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																				
各 種	消波振固めブロック規格 (表7.1)	横取り作業回数 (実数入力)	クレーン規格 ①標準 ②標準 以外	クレーン機種 (表7.4)	クレーンの賃料補正係数 ①標準 ②標準 以外 (実数入力)																																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 15/17																																																																																						

改正理由	一部改正	改正		備考																																				
		現行	改正																																					
現行		改正		備考																																				
<p>(5) ブロック積み込み・運搬・据付け工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB310530</th> <th>施工単位</th> <th>個</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">施工区分</th> <th colspan="3">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> </tr> <tr> <th rowspan="8">各 種</th> <th>作業区分</th> <th>ブロック実質量</th> <th>片道運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①陸上設置</td> <td>①4.5 t 以下</td> <td>①5km 以下</td> </tr> <tr> <td>②水中設置</td> <td>②4.5 t を超え 7.5 t 以下</td> <td>②9km 以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>③7.5 t を超え 12.5 t 以下</td> <td>③12km 以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>④12.5 t を超え 22.0 t 以下</td> <td>④14km 以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑤22.0 t を超え 31.0 t 以下</td> <td>⑤15km 以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥31.0 t を超え 37.5 t 以下</td> <td>以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑦37.5 t を超え 50.0 t 以下</td> <td>以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 陸上設置とは、ブロックを平均干潮面より上に設置する場合をいう。なお、平均干潮面が設定されていないところでは、平均水面と期望平均干潮面との1/2とする。 2. 往路と復路の運搬距離が異なる場合、平均距離で判定する。</p>		施工歩掛コード	WB310530		施工単位	個	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2	J 3	各 種	作業区分	ブロック実質量	片道運搬距離	①陸上設置	①4.5 t 以下	①5km 以下	②水中設置	②4.5 t を超え 7.5 t 以下	②9km 以下		③7.5 t を超え 12.5 t 以下	③12km 以下		④12.5 t を超え 22.0 t 以下	④14km 以下		⑤22.0 t を超え 31.0 t 以下	⑤15km 以下		⑥31.0 t を超え 37.5 t 以下	以下		⑦37.5 t を超え 50.0 t 以下	以下	<p>現行どおり</p>	
施工歩掛コード	WB310530	施工単位	個																																					
施工区分	入 力 条 件																																							
	J 1	J 2	J 3																																					
各 種	作業区分	ブロック実質量	片道運搬距離																																					
	①陸上設置	①4.5 t 以下	①5km 以下																																					
	②水中設置	②4.5 t を超え 7.5 t 以下	②9km 以下																																					
		③7.5 t を超え 12.5 t 以下	③12km 以下																																					
		④12.5 t を超え 22.0 t 以下	④14km 以下																																					
		⑤22.0 t を超え 31.0 t 以下	⑤15km 以下																																					
		⑥31.0 t を超え 37.5 t 以下	以下																																					
		⑦37.5 t を超え 50.0 t 以下	以下																																					
<p>(6) 間接費（繋船費）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB310540</th> <th>施工単位</th> <th>式</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">施工区分</th> <th colspan="4">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> <tr> <th rowspan="4">各 種</th> <th>作業船の種類</th> <th>作業日数 (日)</th> <th>供用日数 (日)</th> <th>海上作業可能日数 (日)</th> <th>休日等による体転日数 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①クレーン付台船 又は起重機船</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②引船</td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> </tr> <tr> <td>③潜水土船</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本コードは、共通仮設費の準備費に積上げ計上する。 2. J 2からJ 4条件は、各船船ごとの作業日数を入力する。</p>		施工歩掛コード	WB310540	施工単位	式	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	各 種	作業船の種類	作業日数 (日)	供用日数 (日)	海上作業可能日数 (日)	休日等による体転日数 (日)	①クレーン付台船 又は起重機船					②引船	(実数入力)	(実数入力)	(実数入力)	(実数入力)	③潜水土船					<p>2. J 2～J 4条件は、各船船毎の作業日数を入力する。</p>		記載の変更	
施工歩掛コード	WB310540	施工単位	式																																					
施工区分	入 力 条 件																																							
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																			
各 種	作業船の種類	作業日数 (日)	供用日数 (日)	海上作業可能日数 (日)	休日等による体転日数 (日)																																			
	①クレーン付台船 又は起重機船																																							
	②引船	(実数入力)	(実数入力)	(実数入力)	(実数入力)																																			
	③潜水土船																																							
<p>(7) 間接費（退避費）引船</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工歩掛コード</th> <th>WB310550</th> <th>施工単位</th> <th>日</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">施工区分</th> <th colspan="3">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <th>J 1</th> <th colspan="2">J 2</th> </tr> <tr> <th rowspan="7">各 種</th> <th>ブロック実質量</th> <th colspan="2">退避距離 (km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①4.5 t 以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>②4.5 t を超え7.5 t 以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>③7.5 t を超え12.5 t 以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>④12.5 t を超え22.0 t 以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>⑤22.0 t を超え31.0 t 以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>⑥31.0 t を超え37.5 t 以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>⑦37.5 t を超え50.0 t 以下</td> <td colspan="2">(実数入力)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本コードは、共通仮設費の準備費に積上げ計上する。 2. J 2条件の退避距離は往復距離で入力する。</p>		施工歩掛コード	WB310550	施工単位	日	施工区分	入 力 条 件			J 1	J 2		各 種	ブロック実質量	退避距離 (km)		①4.5 t 以下			②4.5 t を超え7.5 t 以下			③7.5 t を超え12.5 t 以下			④12.5 t を超え22.0 t 以下			⑤22.0 t を超え31.0 t 以下			⑥31.0 t を超え37.5 t 以下			⑦37.5 t を超え50.0 t 以下	(実数入力)		<p>現行どおり</p>		
施工歩掛コード	WB310550	施工単位	日																																					
施工区分	入 力 条 件																																							
	J 1	J 2																																						
各 種	ブロック実質量	退避距離 (km)																																						
	①4.5 t 以下																																							
	②4.5 t を超え7.5 t 以下																																							
	③7.5 t を超え12.5 t 以下																																							
	④12.5 t を超え22.0 t 以下																																							
	⑤22.0 t を超え31.0 t 以下																																							
	⑥31.0 t を超え37.5 t 以下																																							
⑦37.5 t を超え50.0 t 以下	(実数入力)																																							
積算上の注意事項				(控え頁) 16/17																																				

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																												
	現 行	改 正																													
	<p>(8) 間接費 (交通船運搬)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 35%;">VB310570</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 35%;">日</td> </tr> </table> <p>(注) 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。</p> <p>(9) 間接費 (回航又はえい航運転費 (引船))</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 35%;">VB310560</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 35%;">日</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">J 1</td> <td style="text-align: center;">J 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">各 種</td> <td> ブロック実質量 ①4.5 t以下 ②4.5 tを超え7.5 t以下 ③7.5 tを超え12.5 t以下 ④12.5 tを超え22.0 t以下 ⑤22.0 tを超え31.0 t以下 ⑥31.0 tを超え37.5 t以下 ⑦37.5 tを超え50.0 t以下 </td> <td> 被回航 (えい航) 船の 保安要員 ①標 準 (2名) ②標準外 (実数入力) </td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. J 1条件で①を選択した場合は、クローラクレーン〔機械駆動ウィンチ・ラチスジブ〕45～50 t吊単価 (Y-5919001) [円/日]を単価登録すること。 3. J 1条件で②を選択した場合は、クローラクレーン〔機械駆動ウィンチ・ラチスジブ〕80 t吊単価 (Y-5919002) [円/日]を単価登録すること。 4. J 1条件で③を選択した場合は、クローラクレーン〔機械駆動ウィンチ・ラチスジブ〕100 t吊単価 (Y-5919003) [円/日]を単価登録すること。 5. J 1条件で④及び⑤を選択した場合は、起重機船〔旋回・ディーゼル式〕100 t吊単価 (Y-5918001) [円/日]を単価登録すること。 6. J 1条件で⑥を選択した場合は、起重機船〔旋回・ディーゼル式〕120 t吊単価 (Y-5918002) [円/日]を単価登録すること。 7. J 1条件で⑦を選択した場合は、起重機船〔旋回・ディーゼル式〕150 t吊単価 (Y-5918003) [円/日]を単価登録すること。</p> <p>(10) 間接費 (回航用積装費)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 35%;">VB310580</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 35%;">式</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. 回航用積装費 (Y-7700000) [円/式]を単価登録すること。</p> <p>(11) 間接費 (回航検査料)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">施工歩掛コード</td> <td style="width: 35%;">VB310590</td> <td style="width: 15%;">施工単位</td> <td style="width: 35%;">式</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. 回航検査料 (Y-1075000) [円/式]を単価登録すること。</p>	施工歩掛コード	VB310570	施工単位	日	施工歩掛コード	VB310560	施工単位	日	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	ブロック実質量 ①4.5 t以下 ②4.5 tを超え7.5 t以下 ③7.5 tを超え12.5 t以下 ④12.5 tを超え22.0 t以下 ⑤22.0 tを超え31.0 t以下 ⑥31.0 tを超え37.5 t以下 ⑦37.5 tを超え50.0 t以下	被回航 (えい航) 船の 保安要員 ①標 準 (2名) ②標準外 (実数入力)		施工歩掛コード	VB310580	施工単位	式	施工歩掛コード	VB310590	施工単位	式	<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>	記載の変更
施工歩掛コード	VB310570	施工単位	日																												
施工歩掛コード	VB310560	施工単位	日																												
施工区分	入 力 条 件																														
	J 1	J 2																													
各 種	ブロック実質量 ①4.5 t以下 ②4.5 tを超え7.5 t以下 ③7.5 tを超え12.5 t以下 ④12.5 tを超え22.0 t以下 ⑤22.0 tを超え31.0 t以下 ⑥31.0 tを超え37.5 t以下 ⑦37.5 tを超え50.0 t以下	被回航 (えい航) 船の 保安要員 ①標 準 (2名) ②標準外 (実数入力)																													
施工歩掛コード	VB310580	施工単位	式																												
施工歩掛コード	VB310590	施工単位	式																												
積算上の注意事項			(控え頁) 17/17																												

改正理由	現 行	改 正 現 行	備 考																																																		
	<p>④ 浚渫工</p> <p>④-1 ポンプ式浚渫船</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川及び湖沼におけるポンプ浚渫船（電動機式E200～E500PS型、ディーゼル式D250～D1,350PS型）による浚渫工の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 ポンプ浚渫船は、船首から水底に下したラダーの先端のカッタにより土砂を掘削し、水とともにサンドポンプによって土砂を吸込み排送する作業船であり、自航式と非航式がある。 施工は、一般に河床等の土砂をポンプ浚渫船により掘削、揚泥し、排砂管（水上管・陸上管）により目的の捨土場所に搬送することにより行われる。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実績部分のみである。 2. 仮設受電路設置・撤去において、本歩掛で対応しているのは材料損耗率のみであり、施工歩掛は別途計上する。 3. 土砂埋立地築堤、余水処理施設設置・撤去、汚濁防止フェンス設置・撤去は、別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <caption>表3.1 機種選定</caption> <thead> <tr> <th>機種名</th> <th>規 格</th> <th>浚渫ポンプの規格範囲</th> <th>排砂管径範囲</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>積要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">ポンプ浚渫船</td> <td>電動機式 E200PS型</td> <td>200PS型以上 350PS型未満</td> <td>200mm以上300mm未満</td> <td>隻</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電動機式 E500PS型</td> <td>500PS型</td> <td>350mm以上380mm未満</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D250PS型</td> <td>200PS型以上 300PS型未満</td> <td>250mm以上300mm未満</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D420PS型</td> <td>350PS型以上 440PS型未満</td> <td>300mm以上350mm未満</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D600PS型</td> <td>540PS型以上 650PS型未満</td> <td>350mm以上400mm未満</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D800PS型</td> <td>720PS型以上 850PS型未満</td> <td>400mm</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D1,350PS型</td> <td>1,000PS型以上 1,350PS型未満</td> <td>400mmを超え560mm未満</td> <td>＃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表より難い場合は、別途考慮する。</p>	機種名	規 格	浚渫ポンプの規格範囲	排砂管径範囲	単位	数量	積要	ポンプ浚渫船	電動機式 E200PS型	200PS型以上 350PS型未満	200mm以上300mm未満	隻	1		電動機式 E500PS型	500PS型	350mm以上380mm未満	＃	1		ディーゼル式 D250PS型	200PS型以上 300PS型未満	250mm以上300mm未満	＃	1		ディーゼル式 D420PS型	350PS型以上 440PS型未満	300mm以上350mm未満	＃	1		ディーゼル式 D600PS型	540PS型以上 650PS型未満	350mm以上400mm未満	＃	1		ディーゼル式 D800PS型	720PS型以上 850PS型未満	400mm	＃	1		ディーゼル式 D1,350PS型	1,000PS型以上 1,350PS型未満	400mmを超え560mm未満	＃	1		<p>削除</p>	<p>歩掛廃止</p>
機種名	規 格	浚渫ポンプの規格範囲	排砂管径範囲	単位	数量	積要																																															
ポンプ浚渫船	電動機式 E200PS型	200PS型以上 350PS型未満	200mm以上300mm未満	隻	1																																																
	電動機式 E500PS型	500PS型	350mm以上380mm未満	＃	1																																																
	ディーゼル式 D250PS型	200PS型以上 300PS型未満	250mm以上300mm未満	＃	1																																																
	ディーゼル式 D420PS型	350PS型以上 440PS型未満	300mm以上350mm未満	＃	1																																																
	ディーゼル式 D600PS型	540PS型以上 650PS型未満	350mm以上400mm未満	＃	1																																																
	ディーゼル式 D800PS型	720PS型以上 850PS型未満	400mm	＃	1																																																
	ディーゼル式 D1,350PS型	1,000PS型以上 1,350PS型未満	400mmを超え560mm未満	＃	1																																																
積算上の注意事項	III-1-①-1		(控え頁) 1/22																																																		